THE KEIJO NIPPO
大正九年十二月一日 (水曜日) 第四千七百十一號 (一)
明治三十九年九月一日第三種郵便物認可

京城日報

發行兼編輯人 奧田直毅
印刷人 小川三之介
合資會社 京城日報社

京城日報 朝鮮に於ける宗敎(上) 其の將來如何

朝鮮に宗敎がないといつたならば、そんな馬鹿なことがあるものか、各所に存在する大きな寺院が眼に入らぬか、又天道敎其他東學の分派が、約二十以上もあるではないか。新舊耶蘇敎の如きも亦皆相當の信徒を有つて、それ〴〵敎化に從事して居るを知らないかと一喝する人もあるであらう。成程それはそれに相違ない。然しながら唯それだけのことで、朝鮮にも立派に宗敎が行はれて居るとはいひ得ない。何となれば現今各處に存在する寺院の如きは、創介に大きな建物もあり、又それを管理して居る多數の僧侶もあるが、それは外形だけのことで、其精神たる佛敎其ものが、疾に死滅して居るのである。即ち寺院は古代佛敎興隆時代の形骸が、纔に殘存し、長い年月の間、社會の習慣、即ち朝鮮の習慣、朝鮮の道德に從つて、社會の外に追放され不潔なる人間の捨場所であつたのである。此の捨てられた人間が寺院といふ建物の内に奄々たる氣息を吐いて居るのが、即ち比丘、比丘尼であつて、言葉を易へていへば、朝鮮の寺院は佛祖の道場ではなく、一種の孤兒院で、其の僧侶は世の中から遠ざけられた乞食の群であつた。か丶る狀態であるから、佛敎本來の目的たる敎化、化度といふ樣なことは、夢にも想はれたことでない。併合以來此の狀態が稍改まつたとはいふもの丶、一般朝鮮人の頭に牢記された記憶は容易に取去るを得るものでない。も一つ可笑いことは、朝鮮の寺院の或ものは、宛ら游蕩兒の享樂場で、身持ならぬ紛々たる肉臭を常に外間に漏らして居たことである。之が爲に今日でも上流朝鮮人士の間には、寺院に出入するを以て一種の恥辱として居る。

朝鮮に於ける佛敎が、如何にして、かくも墮落の淵底に沈淪したかといふに、李朝中世以後俗惡なる儒學が、政權の力を假りて極度に壓迫を加へた結果で、世界宗敎史上頗る珍らしき現象であるが、要するに佛敎其者も亦澆季の時代に屬し、此壓迫に抵抗して、宗風を維持する人物のなかつたことも主なる原因としなければならぬ。之を本邦歷史の例に徵するに、明治維新の當初、排佛毀釋の議論の朝野を風靡したる際において、佛敎の運命が殆々乎として危かつたが、緇流の中に豪傑の士も少からず危機を一變に繋ぎ、却つて新しき活力を喚起し、在來の面目を一洗したのである。然るに朝鮮に於いては之に堪へられずして、其ま丶に凹み、之を翻返すの力なく遂に彼が如き有樣を現出したのである。若し當時朝鮮の佛敎界に、大なる壓迫に對する大なる抵抗があつたならば、少くも其の生命を支持し得たことは疑ふべからざる所である。更に一事の考ふべきことは、朝鮮に於ける佛敎は、古代に於いて一時興隆を極め、名僧知識の出でたることも歷史上顯著なる事實であつたが、當時の佛敎其ものが朝鮮の風俗習慣及び社會道德に同化した者であつたりか、但し支那傳來のま丶の不消化物であつたかといふ問題である。若し佛敎が眞に朝鮮化し、朝鮮人の心琴とピッタリ調和したものであつたならば、如何に政權の壓迫を受けたにもせよ、今見る樣に社會人心と分離するとがなつたらうと考へられる。再び本邦歷史の敎ふる例に徵するに、支那傳來の佛敎、即ち天台、眞言、華嚴、法相等の諸派は、一時隆盛を極め、今日殘存する寺院殿堂の如きも壯觀を具備するもの實に少くないが、而も我國民性と吻合調和を缺く點があつたので次第に衰運を來し、之に代つて日本に於て發生した淨土宗日蓮宗の系統に屬するものは、次第に興隆して、大多數の信徒を有し現に日本佛敎の代表たるのみならず、將來ます〳〵隆運に向ふ。疑ふ可らざるものがある。特に日蓮宗不受不施派の如き、時の政府は之を邪宗邪宗門と見做し、峻嚴なる壓迫を加へたるにも拘はらず、遂に法燈を打消すことができなかつた。然るに朝鮮に於てはか丶る例を見ざるは、恐らくは佛敎と社會人心との間に大なる間隔があつたからであらうと思はれる。

前途を憂慮される 新條約の批准
紳士協約は日本人心の昂奮を慮れて發表せぬ

紐育タイムス華盛頓特派員は最も信憑すべき筋より探知せる所として報じて曰く

日米兩國の間に愈々新條約成立せる模樣なるが此の新條約は米國政府に於て米國上院が是れを批准すること確實なるを信ずる時機に達する迄は是れを上院に提出せざるべし新條約には其の附文書として新紳士協約を附しあるが此の新紳士協約は其の條項が日本に於て人心昂奮の種となることなきやを考慮し發表せざることに決し居れる由而して新紳士協約の條項中には今後在米日本人に對して其の家族を呼び寄せることを禁止せり勿論上院が此の新日米條約の批准を拒絕することあるとも是が爲に日米兩國の間に外交斷絕を見るが如きことなきも其の結果は極東方面に於て兩國の親和的共同行爲を不可能ならしむる虞れあり隨つて目下の形勢は勿論危機には瀕し居らざれども多大の憂慮の念を以て時局の發展を觀測し居れり(紐育電報)

外人入國禁止案 次期議會に提出されん

下院移民委員會長ジョンソン氏は聲明して曰く『若し聯邦議會が次期議會に於て移民制限法を制定する事を得ば移民委員會は暫定的に全外國人の入國を禁止する法律の通過を要求すべし』(華盛頓二十七日發電)

反過激派會議
佛國大統領の計畫 巴里に召集されん

佛國大統領ミルラン氏は反過激派的策戰を協議の爲め十二月中巴里に世界的反過激派會議を召集すべく計畫せり(巴里電報)

「米國が最も適當」 アルメニヤの委任統治

南阿代表者ロバート、セシル卿は米國通信員に語つて曰く余の考へを以てすればアルメニヤの委任統治を委託するには米國を以て最も適當なりと信ずアルメニヤを獨立せしむる爲めに必要なる軍事的援助を與ふるには二千萬磅の金額を要するが同金額は一の公債を處理すれば足れりこ氏は又國際聯盟會議は非常なる成功なりと聲明したり(ゼネバ二十七日發電)

ラバラ條約案可決

下院は二百二十一票對十二票を以てラバラ條約案を可決せり四十名の議員は棄權せり(羅馬二十八日發電)

宣傳の目的から 來た西伯利租借契約
米露商業會議所發表

ヴアンダーリツプ氏の計畫に關し十一月廿五日紐育米露商業會議所は左の如き發表をなせり調査の結果に依れば是等の公表は主として宣傳の目的に出でたるに止まり事實無根にして之を眞面目に解するに足らずヴアンダーリツプ氏は浦鹽に滯在中西伯利過激派行政委員にして曾て米國に在勤せる者を介して莫斯科政府に交涉し全然無價値の企業の利權割讓を以て宣傳に資せるもの丶如し但し外部にては斯かる公表に對して幾何の信を措くに足るか疑問なりと傳へらる(華盛頓電報)

間島出兵權保留
帝國政府重ねて聲明

二十七日小幡公使は琿春撤兵に就き支那政府に對し日本出兵權の保留を重ねて聲明せり(北京電報)

平澤米資需要

京發 平澤地方はその後新穀の出廻り愈々繁忙を呈し商業銀行支店の如き右資金の需要旺盛にて本店よりは頻りに現送を行ひ居れるが納稅期と年末の關係上眼先尙ほ出廻り多かるべし

時事小感(十三) 三笑生

◎十年や廿年後の朝鮮は、イザ知らず、現今の朝鮮に於て、内地人の朝鮮語を學ぶの必要なることは、識者諸賢の論ぜらる丶所であらう。殊に最も朝鮮語の習得に努めて貰ひたいのは、警察官の如き人民に直接する官吏であらうと思ふ。憲兵制度時代に、補助員が惡事を働いても一向氣付かずに居たり、現時に於ても朝鮮巡査の弊害に氣付かなから、尙ほ且つ其の眞相を明むることが出來なかつたり。また温情ある取扱ひも通譯を介せねばならぬ所から、充分徹底しなかつたり、朝鮮語の話せないと云ふことが、大なる障壁を築きつ丶あるを想はずには居られない。近來當局に於ては、其の必要を感じ、種々の獎勵法を設けて、官吏の朝鮮語習得を獎勵しつ丶あるは、誠に時機を得たる措置として稱讚するに足ることと思ふ。

◎然るに實際に就て之を見るに、當局の方針は誠に稱讚すべきであるが、官吏の朝鮮語に對する態度は、當局の方針に副うて居ない。全部がそうであるとは、勿論言へないけれども、十中八九迄は、全く形式に過ぎぬと云つてよい。即ち判任文官試驗の科目には、朝鮮語がチャンと規定されてある。既存の判任文官たる者は朝鮮語を話すことが一の重要なる資格たることを意味して居る。隨つて彼等も試驗前こそ多少の勉强もするやうであるが、恐らく此の朝鮮語は、單語や簡單な會話の二三十も覺ゆる位で、實際の役に立つものは殆んどないと云つてよい。それが試驗には出ると見れて、試驗に及第するが最後、一向顧みるものはない。是れでは、折角設けられてあることも、一片の形式に過ぎぬと云ふことになる。當局は此際總督府官吏の採用方針を改め、鮮人と直接する官吏の如きは、朝鮮語を以て、其の資格の重要項目の一とし、今後採用せんとする者に對しては、採用試驗の重要科目として、之を課し、從來の官吏に向かつては、向ふ三ヶ年間に朝鮮語を習得すべきを命じ、其の試驗に及第する者は、其成績に應じて、昇官昇級等の途を開き、其の然らざるものは、氣の毒ながら淘汰して、漸次朝鮮語の出來る者を採用するが如き、積極的方針を執つては何うかと思ふ。

◎それに就ても吾人の最も遺憾とするは、朝鮮語の話せる者で、其の善用の機會を求めず、寶の持ち腐れとなつて居る者や、中には立派に朝鮮語が話せる人で、成るべく話さないやうに心掛けて居るもの丶あることである。甚だしきに至つては、朝鮮語を話すことが、自己の品位を下落せしむるもの丶如く、誤解し居るもの丶あることである。内地人間に朝鮮語の普及しないのは、内地人が一般に語學の才のないと云ふことにも歸するであらうが、朝鮮語を卑下する觀念が、自然朝鮮語の習得に熱心ならしめないことの、最大原因をなして居るのではあるまいかと思はれる。果して然らば、誠に不感心なことゝ謂はねばならぬ。

評林 旭坊子

英米珊瑚之地資。租借權開收。聯衡力。眷侵東亞州。亞州形勢急。兄弟敵相同。參于沖漢。惧愛向日東。可令鬼神感。壽公撑日誠。白行管內。仔細察民情。隧城流其壁。用此欠修隄。應水災歟。市民免土泥。當路錯施設。虛無及衛生。許傳染病。惨禍掩京城。

大阪遞信局より啓上(上) 矢野義二郎

啓上着阪後既に二ケ月を經過致し候へ共豫想外に多忙の爲め各位に御無沙汰致し候段申譯無之次第に候今左に御無沙汰の御詫かた〴〵過般大阪及神戸市内各局視察の際所見の一端を申述候

大阪の中心地たる船場局にて取調べたる所に依れば京城、釜山及元山の各局の發信時刻より船場局の配達に附する時間迄の所要分數は左の如くに存候

大阪、船場局と京城、元山、及釜山間の電報所要時間

京城、船場間	三時十分
元山、船場間	二時五十二分
釜山、船場間	三時十九分

右は十一月三日の調査にして其所要時間たるや各通の平均に過ぎざるを以て發信時刻の如きに依り多少の差異有之候は勿論なるも大體に於て內地相互間よりも比較的に早きもの丶如くに候

外國電報の所要時間

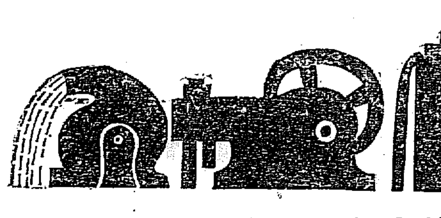
近時外國電報の遲著に關し各方面からの苦情少からざるも之れは必ずしも日本側のみの怠慢には無之へ共目下大に改善努力中に有之候

中に有之候今參考の爲め神戸と外國主要都市間の電報所要時を掲ぐれば大略左の如くに候

神戸 倫敦間	七十一時間
神戸 巴里間	百六時間
神戸 漢堡間	八十二時間
神戸 孟買間	五十四時間
神戸 蘭貢間	四十七時間
神戸 香港間	三十五時間
神戸 新嘉坡間	三十二時間
神戸 馬尼剌間	二十時間
神戸 シドニー間	三十三時間

右は平均時分なるを以て右時間以內の電報あると同時に右時間以上のものも有之候ことに候電報は迅速を要するのみならず正確をも緊要とするを以て目下吏員の訓練方力中に有之候

灌漑用諸機械製造販賣

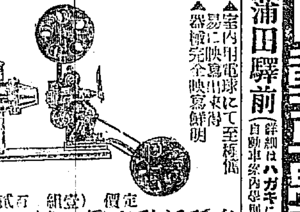


株式會社 佐竹鐵工所
本店 廣島縣山陽線西條驛前
朝鮮出張所 京城府水標町三七 電話二〇四六

草新 朝鮮製繩機
本年の革新機廣告の爲郡一名限 半價提供 取引もす 特約者ハ大特典 急申込まれ
大阪大正橋西詰 帝國商社

機械工養成講義
機械工業に志し工業に從事する者は必ず本講義を學べ!
壹ヶ年卒業にて機械工に必要なる學理と實地の全般を學習せしむ
講義は平易にして懇切親習者用を規し全國工業學校は勿論、機械工場、鐵道、造船鐵山等より從弟の教科書として續々申込みあり。
今は新學期開始會員大募集中、速かに入會せよ!
見本無代進呈(はがきにて申込め)
東京市小石川區表町一〇九 日本工業學會 振替口座東京六一八〇番

家庭の娛樂には
室內用活動寫眞器械 (K.O.T.)



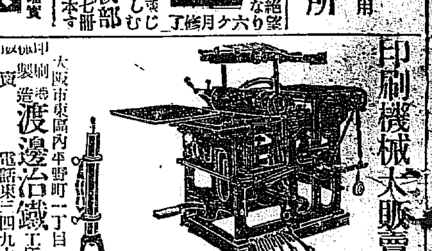
▲室內用電球にて至極簡易に映寫出來得 器械完全映寫鮮明
▲操作平易、使用簡易、取扱輕便
▲詳細なる目錄御申越次第送呈
定價 壹組 百五拾圓
各種活動寫眞器械及フイルム販賣
大阪市西區新町通一丁目 高木商店 電話新町一〇一九番・振替大阪二四九〇番

日本自動車學校
本校卒業生は甲種自動車運轉手最高率合格し優遇就職成功確實
東京蒲田驛前 (詳細はハガキにて申込次第自動車案內學則四十頁送呈)

支那語速成講義錄
▲支那の研究は刻下の急務なり○米國の排日案通過は結局絕望今后活動の大舞臺は支那なり
會員大募集 六ヶ月修了
本會獨創の教授法は初心者にも僅々六ヶ月にて○支那語を讀み○時文及び通信文を作るに毫も遺憾なからしむ
特典○今期の全期入會者に限り講義錄及會則附見本共全部七冊 會費送料共金四圓八拾錢 端書で申込次第代金引換で即日送本す
東京市外西巢鴨町二〇七五 振替東京三八五三八番 東亞學會出版部

◎內地人看守募集
來ル十二月十日午前九時當所及各監獄ニ於テ採用試驗ヲ執行ス詳細ハ當所若クハ各監獄ニ就キ承合スベシ
大正九年十二月 朝鮮總督府看守教習所

印刷機械大販賣



製造販賣 渡邊治鐵工所 大阪市東區內平野町一丁目 電話東二四九六

古本と古樂器買入
和漢洋書籍は何品ニ依ラス此際特別高價ニ買受
ピアノ ヴアヰオリン オルガン マンドリン 日本樂器類一切 高價買受
御報次第早速御伺
京城本町 ウツボヤ書店 電一五一七

波瀾重疊 幕末明治大正史
日本國史編纂事務局編纂
內容見本御申越し次第無料進呈

芙蓉の靈、櫻花の精となりて連綿たる我帝國二千六百年を通じて最も光輝ある、最も波瀾なる時代を求むれば、幕末明治大正年代を置て他に求むべからず。著者、本書編纂に着手してより既に十有六年、苦心慘憺、惡戰苦鬪、病魔と戰ひ、遂には醫藥注射の下に稿を續く、實に先生が血と淚の結晶たり。若し夫れ記述の正確、平明なる筆致の輕妙なる、全巻一脈清新の氣溢れ、興味津々讀者をして倦む所なからしむ、眞に明治大正の文明を長へに記念すべき空前の大名著と誇稱するも亦、誰か異議を唱ふるものぞ。幕末より一貫して現時に及べる類書、他に求むべからず、獨り出版界を橫行濶步す。乞ふ本書を家寶として藏せられん事を薦む

略則
全八册 各冊四六版三百頁
毎月一冊刊行、八ケ月完成
會費 毎巻 金壹圓五拾錢宛 全八巻前納の節は金九圓
詳細は內容見本御覽被下度候
取次販賣 希望者は三錢切手封入御照會相成度く御回答可申候

會員募集
發行所 東京市芝區今入町十二番地 松本書院 振替東京三六四〇九

月刊雜誌 近江と人 創刊號 愈々出づ
◎讀め!!!現代の近江人 ◎讀め!!!活動の近江人 ◎壹部金壹圓也(送料不要)
近江人協會 振替大阪五六二〇四番

資本金參千萬圓
年賦又は定期償還方法に依る動產資金貸出の外一般銀行業務並貯蓄預金業務を取扱申候
株式會社 朝鮮殖產銀行 京城府南大門通二丁目

解放 歳末特別號 大正九年大觀號
一九二〇年の世界
◇感激なき政界の一年…大山郁夫
◇波瀾重疊の經濟界…田邊忠男
◇社會思想の本流と傍流…堺利彦
◇勞働運動の一年史…荒畑寒村
◇講座哲學講座哲學者…久津見蕨村
◇宗教界の不尊嚴…沖野岩三郎
◇時勢化の教育學術界…浦逸雄
◇文壇畫壇の一年…千葉龜雄
露西亞の陰影…麻生久
伊太利の一年…新居格
休養佛國社會相…石川三四郎
獨逸の最近社會黨…小田
資本主義の米國…室伏高信
疲勞せる英吉利…鷲尾正五郎
萬國欄 文學者と世間道德…生田長江
安全地帶 享樂的文化生活…土田杏村
生存競爭の哲學(進化の法則を叙說して人類の運命を語る筆者最近の長論文)…賀川豐彦
創作 妹の戀…細田民樹 示談…松本恭三 倒れた馬…秋庭俊彥
大鐙閣

露都に朝鮮政府
過激派の手で組織中

露國過激派軍は莫斯科に於て朝鮮人を以て朝鮮政府を組織しつゝあり（東京特電）

軍備制限案審議
結局有耶無耶に終る

目下の重要問題たる軍備制限は十六日委員會に提出せられ審議中なりしが小國委員より強制的制限說出でたるも佛國は獨逸の條約違法を先決問題としアルメニヤは匈牙利に對して同一條件を固執するが如き有樣にて現在の形勢にては同問題は到底平和希望論者の期待に添ふが如き解決を見る能はず唯英國のウイッピヤ氏の發言に係る武器取引及私立武器製造並に軍備に干する報告交換の問題に就て意見の交換を見たるに止りたり（巴里二十七日發電）

獨逸の抗議容れらる
永久委任統治委員會創設

昨日の聯盟會議に委任統治委員會は九名の委員より成る永久委任統治委員會を創設し其內五名は委任統治權を有せざる國より任命するに決したるが右は獨逸の委任統治に關する抗議を斟酌したる結果にして聯盟國中の強大國のみが委任統治權を自由に行使し又は改正するはベルサイユ條約に違背すとの獨逸の抗議が多少容れられたる譯なり（ゼネバ二十八日發電）

國際條約の提示
五十一個國に達す

現在迄に五十一個の條約及協約各國より國際聯盟に提出せられたり內十五個は英國より、十一個は佛國より、四個は瑞典より六個は瑞西より提出せられ他の十個は小國より個々に提出せられたり獨逸は聯盟に加入せざるも六個の條約を提出せり內二個は露國勞農政府と締結せる條約なり（ゼネバ二十七日發電）

人種案は出さぬ
然し絕體の中止ではない

聯盟會議に人種案を提出する旨石井大使が言明したりとの外電に關し確かなる筋より聞く處によれば今回の總會には多分提出する事なかるべし政府よりは之れに關し何等訓電を發したる事なく又巴里會議に於て牧野委員が日本は今後機會ある每に人種案を提出すべしと聲明したるに對し今回の總會に提出せずとも之れにより日本は人種案を提出すべき事を中止したるには非ざるものにして機會ある每にと稱するは每回の聯盟總會にと云ふ意味に非ず今回の聯盟總會は第一回の會合にして諸般の基礎は重要議事累積し居り且つ會議の形勢に鑑み適當なる機會を得ざるより正式に提出する事なかるべし然れども前述の如く中止したるに非ざるを以て更に今後の機會に於て提出する事となるべし（東京發電）

布哇邦語學校問題
双方の互讓で解決す

昨年來布哇日本語學校廢止問題は布哇議會に提出せられ日本教師に對し嚴重なる資格試驗をなす事となりたり其後邦人側運動の結果布哇教育會に於て英語智識に米國の文明精神に干し試驗を受くる事となり之に双方互讓し解決したるを以て一兩日中外務省より之等の經過一切を發表する筈なり（東京發電）

三國首相の會見

英佛兩國首相は昨日倫敦にて會見せるが次回は二十九日會見の筈にて其際は伊國首相も列席する筈にて右會商につき英佛政界にては滿足に進行しつゝありと信ぜり（巴里二十八日發電）

英佛對希策扞格

佛國首相レーグ氏は本日倫敦に於て英國首相ロイドジョウヂ氏に會商せるが更に伊太利首相ギリオッチ氏も參加し會商を進めたりと而して三氏は希臘の內政問題に干涉せざるべしと云ふ所にしてギリオッチ氏も英國の方針を支持すべきが之に反し佛國は希臘が廢王コンスタンチンの歸國に反對しコンスタンチンに對する反感の結果希臘がベルサイユ條約により讓與せる希臘[illegible]

領土を尊重せざる事となるべし因に三氏は最近近東に於ける形勢險惡に鑑み土耳古條約改訂問題を論議する事となるべし（紐育二十六日發電）

浦潮政府解散す

セミヨノフ將軍がウロデコフに避退するに及び社會民主黨の態度一變して卽時齊多政府承認を決議し農民黨亦社會黨の決議に贊成の決議をなし且つ國民議會及內閣を解散し新選出の七名の委員を齊多に送るべき事をも可決せるを以て國民議會の解散と共に之等の決議は實行せらるべし（浦汐二十七日發電）

生活難の前には
『共産主義』も屁の如し

最近チタより哈爾に歸來せし露國人の言に依ればチタ共和政府は財政問題に行惱み目下官吏の俸給さへ支拂ふ能はざるの窮狀に在りチタ市中職工の大部は休業中にして下層民の困窮言語に絕し同地方軍兵卒中パンに窮し乞食を爲すものありと今や生活難の前には共產主義宣傳も何等の効果なきに到れり實に共產主義はマジャール人の劍と猶太人の舌と露國人の馬鹿とに依り行はれつゝあり事實上目下行はれつゝある共產主義は『汝の物は我物なり、我物は汝の物にあらず』主義を遺憾なく發揮しつゝありと語れり（哈爾賓電報）

間島撤兵近し？
無線電信局も撤去か

吉林督軍鮑貴卿氏の報告に依れば琿春よりヒチャングに向ひし日本派遣軍隊は不逞鮮人討伐の後朝鮮に引揚ぐる筈なりと尙同督軍は曰く日本軍は琿春より無線電信局を撤去することに同意せり（北京電報）

支那更に抗議か
徐樹錚逃走事件

支那政府は徐樹錚逃亡事件に干する小幡公使の最近の通告に干して慊らず不滿足なるため外交部は右に對し別個の通牒を作製したり此通牒案は明日の閣議に於て審議さるべき筈（北京二十九日發電）

露支交涉再開か

一時支那政府は極東政府代表者ユーリン氏との間に於ける交涉を中絕し居たるが最近更に交涉を開始し居れる形跡あり（北京二十七日發電）

米支銀行の創設
資本金は五百萬弗

在駐支公使ラインシュ氏と周財政總長との間に發て計畫されたりし新銀行（太平洋商業銀行）設立は愈々具體的に纏まり近く創立を見る筈にて資本金は米貨五百萬弗にして本店を上海に支店を各開港場に設くる計畫由（北京二十九日發電）

新船舶法實施
延期の提議

桑港廿八日發日本郵船會社着電によれば桑港に本部を有する太平洋沿岸商業會議所は同本部の名に於て船舶院に對し明年一月一日より實施せらるべき新船舶法第廿一條運賃差別的待遇に對し向ふ六箇月間實施を延期せんことを提議したりと（東京發電）

ウイルナ投票監視
國際軍隊組織

ウイルナを政治上波蘭に屬せしむるか又はリスアニアに屬せしむるかを決定するためにウイルナに於て行はるゝ人民投票を監督する國際軍隊は左の如くに組織さるゝ筈なり卽ち白耳義は步兵一隊を英國西班牙は各步兵二隊を且つ前記各國は各一機關銃隊を附屬派遣すべしスカンヂナビヤ諸國の政府は[illegible]せられたしとの國際聯盟の請求に未だ一國も回答を與へず尙右國際軍隊は佛國陸軍大佐サシャルジニー氏が指揮する筈なり（巴里二十八日發電）

セミヨノフ將軍

セミヨノフ將軍は失脚以來其所在確かならず或は滿洲里に於て自用列車にて自殺せりと傳へられたるが二十六日浦鹽に達したる電報によれば將軍は幕僚と共にウロデコフに避難し居れりと（敦賀電報）

斷じて入國を許さず
徐樹錚と日本
外務當局談

最近徐樹錚が北京の我が公使館を脫出して以來種々の臆說流布せられ或は橫濱に來り又は東京に潛み居れりと言ひ同氏が內地に入り込みたりとの噂が[illegible]

き事實は更になし斯くの如きは單に風說にすぎざるも時節柄民心を動搖せしめ且つ日支國交上惡結果を來たすべきを以て斯かる問題に就ては新聞紙の報道に注ち事實を確かめ又同氏が將來本邦に渡來するが如き事あれば斷じて入國を許さざる趣旨を以て夫々必要の向に對して電命し置きたるを以て風說の如き事なしと信ず（東京發電）

二品免稅

二十九日官報勅令を以て大正九年勅令第五十三號大豆、精牛肉、鳥卵、綿織絲、綿織物輸入稅免除に干する改正左の如く公布されたり（東京電報）

大正九年勅令第五十三號中左の通り改正す

『大豆、精牛肉、鳥卵、綿織絲、綿織物』とあるを『精牛肉及鳥卵』とし『大正九年十一月三十日迄』とあるを『大正十年十月三十一日迄』と改む

本令は公布の日より施行す本令は十一月三日迄に輸入したる大豆、綿織絲、綿織物に就ては從來の例に依る

判檢事の試驗
年二回執行

判檢事辯護士試驗は從來年一回なりしが來年より年二回執行する事に決定し司法省は其豫算に於て之が豫定經費を要求し臨時部課目にて一萬九千三十六圓を計上し豫算閣議にも之れを認められ通過したれば此上は四十四議會を通過するに於ては一般受驗者の幸福なり（東京特電）

齋藤總督催宴
新聞記者招待

目下滯京中の齋藤總督は十二月七日午後六時より新聞記者通信員數十名を築地精養軒に招き晚餐會を開く由（東京特電）

北支義捐金
第一回締切

日華實業協會にて寄附募集中の北支飢饉救濟義捐金は十二月十日第一回を締切る筈なるが寄附總額第一回のみにて約五百萬圓に達する見込なり（東京發電）

法華宗新管長
木村日舜師

文部省にては法華宗管長谷日昌師三十日を以て任期滿了につき後任管長として木村日舜師の就任を願ひ出たるを以て之を認可せり（東京電話）

中樞院視察團
大阪視察

鮮中樞院議員の社會事業視察團として同院參事劉猛氏外十六名は廿八日午後零時九分梅田驛着列車にて大阪ホテルに入り廿九日は午前九時より天野市社會課長の案內にて境川公設市場、築港、市營住宅を視察したる後市役所を訪問し砲兵工廠、造幣局を參觀し午後五時公會堂に於ける官民合同の晚餐會に臨みたるが一行は卅日神戶に赴き次いで大阪に歸り來月一日午後七時十七分梅田驛發西下歸鮮の筈なり（大阪電報）

高橋代議士客死

秋田縣選出代議士高橋本吉氏（政友會）の客死せし事は外電の報ずる所なるが右につき外務省及政友會本部にも次の如き通電ありたり（東京電報）

高橋代議士は濱洲代議士團一行十一月二十日午後十一時十五分沙河に下車しギートランドに向ふ途中停車場階段を下らんとし突然人事不省に陷り直ちに醫師の來診を受け百方手段を加へたるも其効なく死去せり醫師の診によれば心臟痲痺の結果なり

關稅撤廢延期說
果して事實となるか

朝鮮總督府明年度豫算は拓殖局査定の各特別會計豫算と共に閣議に附議せらるゝ筈なるが平元鐵道建設煙草專賣制度創設師範學校增設活水事業等の新事業を計畫せる結果豫算總額は一億七千萬圓に達し四千萬圓の增額となれるが之が財源としては二千二百萬圓の公債を募集し一般會計補給金の增額による事とし大藏省に一千六百萬圓の補給を要求したり然るに大藏省は之を一千萬圓に削除し豫算費目は遂に復活せざりし由なるが平元鐵道建設及師範學校完成等は朝鮮の治安を維持する上に緊要なる計畫にして延期し難き費目なれば其遂行を期せざるべからず依つて朝鮮關稅の廢止を一年間延期し歲入の不足を補ふに決定せるが之れに關する整理を進め書類を公布すべしと傳ふるものあり（東京特電）

教育調査會設立
遲くも十二月中との說

朝鮮に於ける教育制度は內地の高等專門學校に入學する連絡上其一部を改正せられたるが普通學校を六年に延長し來る十年度に於て朝鮮教育令を根本的に改正をなす爲遲くも十二月中に朝鮮教育調査委員會を設置し學識ある鮮人を委囑又は委員として任命する筈なり（東京電報）

田尻市長辭職
認可さる

田尻市長の辭職に對し二十七日午後內務大臣より正式に認可ありたり市は市制の定むる所により二十八日高級助役永井環氏を市長代理に決したり（東京特電）

歷史上より觀た朝鮮
白鳥博士講演

後藤男爵主催にて十二月二日午後時より華族會館に於て白鳥博士が十數年專攻の東洋研究中特に歷史上より觀たる朝鮮事情の調査成績に關する講演會を開く由（東京特電）

臺灣も朝鮮も是だから統治が困難
古手の官吏は眞つ平だ
下村總務長官語る
釜山に上陸した

臺灣總督府總務長官法學博士下村宏氏は同府參事官石井光次郞氏、事務官豐田勝藏兩氏及び屬官一名を從へ三十日朝入港せる連絡船博愛丸にて釜山着總督府より張間參事官、釜山本田知事、松井警察部長其他重なる官民多數の出迎ひを受け埠頭より直ちに府廳差廻しの自動車四臺を連ねて大池旅館に入れるが下村總務長官は往訪の記者に語る

朝鮮は二十年許り前に支那からの歸途釜山に立寄つたことはあるが其の頃は未だ鐵道が通じて居なかつたので仁川から船でかすめて通つただけで今回が初めてと云つてもよい民政長官と稱して居た武官總督時代には臺灣に居なければ東京に詰めて居ると云ふ有樣で寸時の暇もなかつたが今回幸ひに少閑を得たのでやつて來た次第で之と云ふ重なる要務を帶びて居るのでもなく朝鮮から滿洲にかけて所謂赤毛布旅行を試みて多少共臺灣統治の參考に供したいと思つて居る內地では臺灣のことと云へば生蕃人、朝鮮のことと云へば不逞鮮人の近狀と話の種が限られて居る樣で臺北や臺南の市街で今でも生蕃人が

時々蠻行を働く樣に思はれて居るが夫れ程內地には未だ臺灣なり朝鮮なりの實狀所謂眞相なるものが諒解されて居ないので甚だ遺憾の極である、斯う云ふ點から新領土や殖民地に適した方針が定まらぬので統治上甚だ支障を來すことが多い到底內地同樣に畫一した制度を施くと云ふことは無理なことで單に人種と云ふ一點から見ても相當の道程を踏まなければ完全の治績を擧げやうと云ふことは至難の業である兎角日本人は功を急ぐ癖があつて從つて政治の方針も民度事情の違つた民を一足飛びに內地同樣の制度に律しようとする癖があるのは

中央の爲政者は勿論國民一般の考慮せねばならぬ重大な問題だらうと思ふ一例を擧げれば租稅方面でも內地の樣な複雜な方式を取るから民度の低い民には如何にも煩雜で其處に猜疑心を產んだり民心惡化の一因ともなるので昔行はれた分頭稅などと云ふ簡單なる稅制がまだ〳〵新領土には適して居る樣に思ふ、事々物々朝鮮と臺灣とは兄弟の關係がある殊に臺灣も對岸に問題の支那を控へ南には世界の殖民地である南洋諸島を扼して居るので此の兩方面の研究觀察は統治上最も緊要な事と云はねばならぬ、茲に鑑みる所があつて臺灣總督府では暇さへあれば盛に海外觀察を獎勵的にやらせて居る朝鮮總督府も大いに獎勵[illegible]

產鐵運命如何
解散か非解散か

朝鮮產業鐵道會社の定期決算期は三十日にて解散問題の株主總會は東京に開會したり決算の關係上解散は素よりなるも解散後の株數三十萬近くの處分につき逆睹し難き形勢にあり然も結果は本稿締切りまで明かならざりき

平澤資金繁忙
新米出廻り激增す

京釜線平澤に於ける平澤島山平野の新米は出廻り激增し買出し資金の需要商銀支店に對し擴張の模樣なり十一月中新穀資金として融通されしもの約五十萬圓を超へたるが十二月中には更に九十六萬圓の新資金を要する見込にて同地方は資金の撤布につれ農村の金融若干圓滑を加へつゝありと

新線開通
南大門水色間

南大門驛より水色に直通する城山里線は近く竣工すべきを以て愈々來る二十一日より一般旅客列車の運轉を開始すべくこれと同時に京釜京義兩線列車時刻の改正を行ひ營業哩程にも各所の變更を見るべしと因に南大門水色の中間に城山里信號所を開設すべしと

臨時局長會議

總督府にては三十日午前十時より第一會議室に於いて臨時局部長會議開催正午散會せり

西伯利鐵道經營
長尾半平氏談

前鐵道院理事西伯利鐵道代表者長尾半平氏は廿九日歸任の途中來城せるが其談に曰く

京城に立寄る要件は來城中の西伯利軍交通部長たる星野中將と會見して西伯利方面の鐵道に就ての協議の爲？って…マア〳〵そんな事だら注目すべき現象…ソリヤ思ふ人の勝手だ何しろ私は任地たる西伯利を去つて內地に歸つて以來

一年有餘にもなる其間每日十餘通の電文を受取り其の地の情況を通じて刻々に走馬燈の如く變遷する西伯利方面の事情を知つては居るが所謂百聞は一見に如かずだ此の意味に於て交通部の星野中將に會見するのだ西伯利鐵道に就ては一時各國から代表者が八名も出て代表者會議をして居たが利害關係の薄くなつた國例へば伊太利の如きチエックスロバクの如きは脫退したので今では日英米佛露支等

六個國となつた露國の代表者も會議には列席するけれども果して代表者の主權は何處にあるか疑問の狀態で殆ど個人の代表者に過ぎない形である考へても一種不可思議に思はれるのは外交上の問題で更に不徹底極まるものであるかと思へば當然格別でもないと思はれた問題が大問題となつたりする米國代表者のスチーヴンス氏とも大いに議論も鬪はした兎に角六十九歲の老齡で所謂

貨車生活をして妻女も呼び寄せず三年の久しきに亙つてあらゆる困苦缺乏に堪へ來つた精力の旺盛には感服する同氏は曾つて撫順炭坑を三日間自ら坑內に入り專心研究し其調査報告が頗る透徹し實に[illegible]ものであつた何しろ鐵道事業には四十五年も經驗があるのだから萬事に一日の長を有するは無理もない同氏は過般歸國したが恐らく再度西伯利には來任すまいと思ふ露西亞の農民はボルシエヴイズムが農民を

保護する側である故に農民を苦しめて金をとるなぞと云ふことはない然しボルシエヴイズムの前途は果してどうなるか疑問だ

利下意向
鮮銀の態度

利下問題に關し鮮銀當局に就て聞くに利子の引下は銀行にても目下研究中であるが吉田理事も旅行中だし年內の決行が時期を得たものか否かも考慮の餘地あり結局貸付方面に於て比較的高いものを若干引下ぐる位に留め越年するが適當とはすまいか日銀も聞いただけで一向引下げぬが要するに利下げも時期の如何にありと云ひ得るだらうと語れり利下の意嚮を有してゐるのは實である尙ほ同行の同業者に對する割引率は二錢五厘乃至二錢六厘で貸越し卽ち信用融通が二錢九厘となつてゐる從つて鮮銀の二厘見當の利下げあらば市中金利は同率若くはそれ以上に引下げらるべく一般に及ぶ影響は少からぬものあり財界の注意を惹めてゐる

銀行下半期業績
概して良好―懸念は來期以降

各銀行の當期決算は十二月末日を以て締切る事となつて居るが下半の業績如何を聞くに大體に於て期初から金利は近年になき高率を維持して來たため收益は著しく多い尤も貸附金は何れかと云へば減少の方であるけれど十一月末以降又

漸增模樣となつたから期末の貸出しは或は七月初旬を超すであらう然し乍ら貸出金利の高くなつたのに連れ預金利子も相當上り居れること行員の優遇に伴ふ給與の增加も少からず又大小はあれ各行共に貸出の手控もあるやうで結局の損失勘定も增大してゐるが銀行營業の眼目たる預金利子と貸附利子の鞘が可なりあるため純益勘定はまづ未曾有の數字を示し事業會社の減配續出に比すれば少くも前期配當率を下らず中には增配可能のもの出づるであらう

朝鮮銀行の如きは發行高も減つたし預金や貸出しも減じ一方支出は色々の關係上非常に殖へてゐるけれども幸ひに同行の吸收する短期コールは稀に見る格安を示したので貸出し並に正貨準備に充當する資金は頗る有利の立場にあるやうだ又世上大口貸出しに對する批評もある成程若干の固定は免れぬやうだが利子收入は澁滯を來す如き事はないけれど前期の收益より良好との豫想で總益四千萬圓を超へ純益勘定は四百萬圓を突破するであらう又

殖產銀行は勸業金融增進し商業金融に於て著しく減退してゐる然し利上げの好影響は當期に入つて現はれ何分運轉資金多きため收益は增進の模樣であるが唯勸業金融の增加に基づく利息收入は概ね後期へ持越しとなつてゐる關係上半期の收益に入るこの事であるが何れにせよ當期は增配問題の實行如何が更に問題となるかといわれてゐる要するに各銀行共に好成績の模樣だが來期に入れば貸出し利息の低下は爭はれず去りとて預金利子はある程度以下には下られぬ從つて

利益は減ずると云ふ事になりはせぬか平銀行の業績は來期以降が問題であらう

京取改制實施

京城株式現物取引所にては延期中の手數料及證據金の引下げは十二月一日後場より實施する事となり又場外賣買も當分の內默認する事となりたり

期米新甫豫想

三十日前場止めの仁川期米は先物十八圓八十五錢なるが二限新甫は豐作と正米安の爲め同額若くば廿丁下辭見當の發會ならんと

宗伯爵來城
當分滯城の豫定

宗重望伯は二十九日夜特急車にて來城京城ホテルに投宿せるが停車場には國分李王職次官高橋辯護士及舊藩士等出迎へたり因に同伯は當分滯城すべしと

政務總監催宴

古來朝鮮と最も緣故深き宗伯爵入城に付水野政務總監は一日午後六時半より大和町官邸に於いて晚餐を開催し伯爵を主賓として李載克侯、朴泳孝侯、李完用伯、宋秉畯子、李夏榮子、李允用男、閔泳綺男、韓昌洙男、辯護士高橋章之助氏等を招待すべく總督府よりは西村、赤池、大塚、柴田の各局長半井事務官、陶山中樞院書記官等出席すべしと

朝鮮青年聯合會

客春以來朝鮮各地に青年會開設せられしがこれが聯合會を京城に設立し以て統一せんとするの計畫あり京城西大門一丁目に創立事務所を置き吳根氏等主として斡旋中なりしが愈々創立の機熟したるを以て一日より三日間に亙り鍾路青年會館に於いて創立總會を開催することとなりたるが各地代表者は參列の爲め鮮內各地は素より遠く滿洲方面よりも續々入城しつゝあり

軍司令官視察

大庭軍司令官は三十日午後一時より[illegible]中央試驗場、工業專門學校[illegible]

世界語研究會

目下來城中のエスペラント（世界語）研究家田中克三氏（シーボム聯盟會社代表者）は一日夜京城ホテルに朝鮮世界語研究者の懇會を催すべしと

[illegible]業傳習所商品陳列場其他を視察したり

歸休兵選拔

初年兵入營の爲め定員を超過するもの歸休は步兵隊にありては二年兵中特科隊にありては三年兵中より學術科優秀なるもののみを選拔し三十日朝食後各隊に於て除隊歸休せしむべしと

鮮銀券週報（十一月二[illegible]）

十一日より二十七日に至る一週間の鮮銀券發行平均高は九千八百三十一萬一千圓にして週末の發行高は九千九百二十萬五千[illegible]

公會私會

○龍山記者團協議會 龍山記者團協議會は二十九日午後六時より龍山中央亭に於て開催し京城日報、大阪朝日、大阪時事、京日辻本、朝鮮時事等の外[illegible]協議し團員は何れも新聞記者道德を尊重し國家の爲め一層の奮勵努力すること並に役員を互選したる後會食して午後[illegible]時散會せり常任幹事選舉の結果[illegible]

○鮮銀寫眞競技會 朝鮮銀行友會會にては自撮寫眞の陳列競技會を一日樓上會議室に行ふ由

○政務總監午餐會 水野政務總監は三十日正午より大和町官邸に於いて午餐會を開き入城中の星野中將並に鐵道院理事長尾半平氏を主賓として矢野參與官、平井中佐、竹內、池田、赤池局長、和田鐵道部長等十名を自邸に招待し饗應ありたり

○實業俱樂部例會 朝鮮實業俱樂部にては二十九日午後五時より京城ホテルに於て第七回例會を開き晚餐の後總督府矢鍋理財課長、漢城銀行李務部兩氏の講演ありたり

人事消息

▲長尾半平氏（鐵道省理事）三十日夜發奉天へ

▲師崎新一氏（元龍山憲兵分隊長）三十日特急にて歸鄉す

▲吉田節太郎氏（鮮銀理事）內地出張中の所來る四日夜歸城の豫定

▲掛井生治氏（大阪支店鮮銀理事）在城中なるが吉田氏と交代的に內地に向ひ明年一月來城の豫定なり

▲渡津留止氏（鮮銀清津支店長）二十九日來城京城ホテルに投宿

▲波多野代議士 三十日朝退城

▲吉永彥四郎氏（營林廠事務官）十日朝入城不知火へ

▲秀島營林廠技師 同上

▲一宮房次郎氏（代議士）廿九日午後七時五十分著釜山丸にて內地へ

三省明年度豫算

▲陸軍省

大正十年度陸軍省豫算總額は二億六千三百萬圓にして內譯左の如し（東京電報）

▲既定事業に拘る經費約二億五千八百萬圓

▲物價騰貴に拘束增額約二千三百萬圓

▲新規事業に拘る經費約一千萬圓

▲繼續年割減少による減額約二千九百萬圓

▲合計二億六千三百萬圓

右の內新規事業經費內譯左の如し

一、騎兵在營年限二年短縮制度實施に拘る經費約二百萬圓

二、下士の待遇を向上するため下士制度の改善費約三十萬圓

三、航空に拘る經費約三十萬圓

四、給與改善に拘る經費約二百萬圓

五、職工の待遇を向上せしむるため要する經費約五十萬圓

（技師、教授、看守手等の俸給增加、退隱加俸增加、府外居住下士被服給與、分遣者手當、諸兵手袋手被服費增額、朝鮮滿洲派遣者移轉料其他旅費增額）

六、衞生施設改善に拘る經費約十六萬圓

（公傷病者療養及在鄉軍人等療養費其他）

七、馬政改善に要する經費約二百萬圓

（軍馬補充部の一部を朝鮮に移轉其他）

八、軍用馬に對する特殊研究に要する經費約十萬圓

九、第六期計畫に基く食糧事業費約五十萬圓

十、大公使館派遣者に要する經費約十萬圓

十一、新營修繕其他に拘る經費約百四十萬圓

十二、山東鐵道警備に要する經費約百二十萬圓

十三、勅令改正に伴ふ六週間[illegible]の外加なり（東京電報）

▲海軍省

現役を一年現に改正し要する經費約三十萬圓

海軍省十年度豫算は

經常部	一四四、七〇八、二〇三
臨時部	三五三、八九八、八〇五
合計	四九八、六〇七、〇〇八

にして前年度に比較すれば經常部二千二百八十四萬五千六百二十二圓臨時部一億九百八十八萬一千百三十七圓計一億三千二百七十二萬六千七百五十九圓の增加を示せり而して此增加の大部は主として物價騰貴に依る經費增加にて新規要求事項の特に特記すべきものなし

▲司法省

豫算は閣議に於て決定したる司法省豫算

經常部	二千七百萬圓
臨時部	二千八百萬圓
合計	五千五百萬圓

にして九年度に比し六百三十萬[illegible]

天氣豫報

なるべし

氣溫 三十日正午 [illegible] 最低氷點下 [illegible]

日出 [illegible] 日入 [illegible]

自殺說ある舊[illegible]

軍司令官[illegible]

手荷物運賃增徵 [illegible]

…の爲め慰問品の募集をなしつゝあり之れが締切りは十二…

訴訟が多い 平壤には十六件

…理由の多くは妻よりのものにして夫の怠惰又は賭博に耽りて家を顧みざる者等に依るもの其…り(平壤)

○南浦の獅子芝居 平壤公會堂…妓生等の爲め活動の總見を爲せ…

○巳川俱樂部幹事 二十五日巳川俱樂部評議員會に於て幹事改…

奉天票の暴落
財界不況の上塗か

▲近來奉天票の下落は實に稀有の有樣にて落核の外なき事に候、勿論銀安は世界の大勢にて如何ともする能はざる所なれど奉天票の激落は蓋し異數とする所ならずんばあらず本月十五日頃は金票に對し百十六七元を上下しつゝありたるが未だ十日も經ざるに二十餘圓を下落して本日の如きは百三十八元以上を唱ふるのみならず益々下押しの大勢は百四十元を割るは一般の豫想して疑はざるの狀態にて之有り候

▲是れを昨年同期の七十元臺に比すれば是れ又轉た今昔の感なくんばあらず候、而して金融業者側に於ては是れが大口需要者なるにして特産物方面は勿論毛皮方面等素張らしき勢を以て恰も引つ張り凧の如くに需用起りたるも今年は更に其の氣配もなく未だ纏りたる需用を見ず持腐れの狀態にて背增も宜ならざる有樣にて之有候

▲從つて市場の商取引は杜絶し僅に當用口の需用を充たすに過ぎず極めて閑散又閑散を持續致し居り候、此の奉天票下落は一般財界不況の上塗をなしたるものにも等しく奉天の市況に愈々不活潑にして是れが爲めに最後の悲鳴は擧げらるべきやとも思はれて實に懷憺の氣人に迫るを覺申候、但し日本側こしては最に二回計り見事に支那側よりしてやられたる後なれば今回の奉天票下落によりては差したる負傷者もなき模樣なるが其の反對に支那側の打擊は決して尠少なるものには止まらざるべく存じ候

▲思ふに今回の奉天票の下落は前述の通り銀價の大勢安に加へて本年七月北京政局の變革に當り張使は其の大立物として兵を北京に進め尠からざる費用を支出したる上、最近には北方及び間島方面の不穩により兵を派して討伐を決行せるあると他方東三省總銀行を哈爾賓に興し現銀を多數發送したる等の事ありこて兌換の基礎鞏はれざるにあらざると同時に北方並に京津方面にて使用せし奉天票漸く逆送し來りて市中に於ける需用に對し今や供給過多の狀態を示し、加ふるに特産物を初め各方面共に需用なく、剩へ日本側財界不況の結果は市場の金券非常に減少を來したるが大なる原因なるべく存じ候

▲是れが爲め市況は益々不穩を招來し大にすれば對支貿易上輕々に觀過すべからざる重大問題と存じ候、從來奉天當局者は市場に於ける票價の一上一下に對し多大の注意を拂ひ其の價格維持に腐心し專ら發行數量の增減を調節し來りたるものにて有之候、斯の如き狀態なりしを以て時に當局は此の弱徵を利用して私腹を肥したる者ありこさへ傳へられつゝ之有候

▲其消息通の談によれば兩三年以前の奉天市場は一日票三十萬元の增減によりて其の價格は上下したるもの、由にて候も現在は市場も大きなり經濟事情こ非常の步擴大したる折柄なれば其の暴出も亦自ら大を要すべく候も尙ほ前述の如き簡單幼稚なる制度にて之有候へば總ての財政廳に於ける當局者の會合等は特に注意を要すべき事こ存じ候、而して支那側當局者も亦其間一點私心なく眞面目なる計畫を樹立せん事希望にたへず候(奉天匪者)

慶北秋繭激減
飼育者減少のため

慶尚北道内に於ける秋蠶繭販賣及び價額は販賣繭三十六石三斗九升四合屑繭二斗八升八合、玉繭六斗六升三合合計三十七石三斗四升五合にして此價格一千二百七十二圓三十七錢を示し精繭一石に對する平均價格三十四圓六十三錢屑繭十三圓六十一錢玉繭十二圓三十二錢以上總平均三十四圓七十錢なるが本年は當時絲價の大暴落に依り飼育數著しく減少し僅に軍威、義城、青松、慶州、迎日、高靈、金泉、奉化の七郡に止まり從つて産繭額も稀有の減退を來し即ち産額一千四百八十五石中共同販賣に附したるもの前述の如く三十七石に過ぎず又個人販賣こしたるもの合計三百九十二石にして總産繭額に對する二割六分に當れり右は要するに生絲不況に依る繭價の下落にて寧ろ自家製絲こなし販賣するか若しくば自家用こなすを得策こし取引せざりしに依るものなり(大邱)

江原道の貸出
四十五萬圓を一般民間に

江原道にては本春以來金融梗塞の爲め各市場に於ける商取引は殆んご杜絶の如き不景氣を呈し殊に農民は稅金調達の途なきを以て納稅を遲延し施政計畫執行上にも莫大の影響を及ぼすため今回道に於いては之が善後策を講ずる爲め道内金融組合をして殖産銀行より四十五萬圓を來年三月迄に借入れ之れを一般民間に貸付くる計畫なり之れを聞知せる一般細民は當局適機の處置に喜び居れるが金融界も今後圓滑の域に至るべし(春川)

屑籠 の 龍

時事雜感　限汀生

（一）群黎是れ誰が子ぞ

世變不得已　會運正迫此
能事無窮極　何亦有定止
造化生生意　攻厚見其旨
咸偉非經營　群黎是誰子

此の詩は、幕末の名臣勝安芳(海舟)の作である。海舟の號は佐久間象山が、其の書室に海舟書屋こ自署せる額のあッたのを乞うて、自ら取ッたのださうだ。彼は當時最も卓識見の高い傑僕であッた。明治元年四月十一日、滯りなく江戸城を官軍の手に明渡して後、彼は徳川氏の臣下の爲めに明治新政府に建言して、『彼等は頑民に似たれども、徳川氏の爲めには忠臣なれば、主家に忠なる者は、他日皇國の爲めにも忠なり』こ論じたことがある。想ふに此の詩は其の頃の作であらう。最終の一句は、尤も余の心を得たるものである。

（二）教會及び學校の燒拂

間島方面に於ける我が討伐隊が不逞の徒の巢窟たる耶蘇教會や學校を燒拂ふのは、固より軍事上の必要より出でたるものにて、決して兵士が戰勝の餘威に乘じて殘虐を逞うするのではあるまい。然れども、斯かる行動の爲めに、徒らに事端を滋くし、彼の外人の誤解を招き、又は彼等排日の口實を與ふることは、時局全體の上より見て、必ずしも策の得たるものではない。既に軍事上の目的を達して、之を存置するも強ち差支ないならば、成るべく寬容宏量の態度を示すのが賢明なるやり方ではあるまいか。敢て一言を軍事當局者に呈する。聞けば『紐育ヘラルド』の記者なども、既に戰地に向ッたこのことである。痛くもない腹を探らるゝのは、前年の水原事件などに顧みても、つまらないことである。

（三）外國宣教師の宣誓

朝鮮の米國及び加奈陀の宣教師が、兎角我が朝鮮統治上の事に、喙を容れるのは、相互の親交上にも面白くない僻風である。余の知る所にては、それが決して彼等の多數ではない、唯だ少數の不心得な者のあるがために多數は却て邦人に誤解せられて居るのである。聞く印度にては英國政府が外國宣教師の入國するに當りて、必ず彼等に『決して政治に關係しないこと』を誓はしむるこか。若し在鮮宣教師の或る者が、尙ほ久しく其の態度を改むることなく、事每に我が施政に妨害を與ふるの虞あるに於ては、我が政府も亦英國政府の爲す所に學ぶこともあるも已むを得ないではないか。

菓子及菓子屋（一）（十一月廿六日、稿）

菓子には元來種類が多い。駄菓子には落雁、粔籹、鐵砲玉などがあり、餅菓子には羊羹もあれば、餅もあり、時雨、蒸饅頭もあれば、鹿の子などもある、蒸菓子には饅頭の類、生菓子には金鍔、磯松風、紅梅餅、吉野卷、健皮卷など。干菓子には押物、燒物、掛物の三種ありて掛物には金米糖の類あり、押物には越の雪、落雁の類あり、燒物には煎餠の類がある。其の他裝飾用菓子、儀式用菓子、西洋菓子、和洋折衷菓子がある。和洋折衷菓子こは、餡麵包、唐饅頭、カルス煎餠の類を云ふのである。尙ほ京城には支那菓子もある。黄金町こ鍾路この間の大きな雜貨店にても、賣ッて居るが、甘ッたるくて食はれない。余の曾て東京に居た頃、舊曆八月十五夜の前日物數寄にも、神田神保町邊の支那人の店から、何こかいふ雅名のある大きな饅頭のやうなものを買ッて來たが、脂肪ッ濃く、蒜味臭くて、家内に一人も食ふものが無い、果ては之を犬に與へて了ッたことがある。余は朝鮮の菓子も大嫌ひで、其の製造方の不潔を想ひ之を見るさへも厭な氣持がする

學校修業年限
延長と江原道

江原道廳に於ては過般教育令改正に伴ひ師範學校の修業年限を六年又は五年に延長することは本年度に於て指導學級を設け相當教科課程教習を繼續せる學校に限り之を認可し當該兒童を第五學年に編入することに決定したるが其の兒童數春川十三江陵三十三原州二十七鐵原二十六名にして其他は修業年限延長せる場合に於て當然新制に依るべきものなるも第四學年に於ては多少これを斟酌し兒童の學習狀態に激變あらしめざる樣施行する豫定なりこ(春川)

煙草價格協定
江原道にて

江原道寧越平昌原州郡は朝鮮唯一の葉産地なるを以て其の産額も每年數百貫に達す本年は物價落に伴ひ其の價格の決定容易ならず引取先たる東拓會社も之れが爲め當局こ交渉の結果愈々價格を協定する事に決し本道第三部長久留島氏は之れか臨檢消書記二人を隨へ本月二十七日原州に出張、葉耕作組合理事を召集し第一回賣の價格協定を爲したり(春川)

奉天取引好調
愈々内部の改革を行ふ

奉天取引所信託會社は營業開始以來財界變動の影響を受け其の成績思はしからず又部内に於ても是が改革意見を提稱する向きもありたるが恰も同社重役は諸種の要件を帶びて上京中の者多かりしを以て殘留重役會に重役會を開催し經費節減の第一步こして殘留重役辭職を辭退するの決議をなしたるも尙ほ是を以て滿足する能はず最近更に重役會を開き兼て邪意を漏らし居たりし源久常務の辭任を許容し且つ社專務の報酬を從來の半額こして宮越皆川雨氏共繼任するこ共に社員も陶汰し經費の節減を計り以て每日の出來高五十萬を得れば相當利益を擧げ得べき程度こなすべく決定せりこ、因に目下の同社營業狀態は極めて好調にして每日七八十萬圓を降らざる狀態なれば向後此の狀勢を持續せば相當利益を得べき見込なりこ(奉天)

自彊會組織
出獄人保護のため

大田監獄に於ける工場監房等の工事は其後着々進捗し囚徒の收容も漸次增加するより出獄人保護を必要こし自彊會を組織橫山典獄、谷檢事は市内及官民有志の贊成を得て既に署名者八十名以上に達したれば十一月廿八日總督府に向つて之れが設立認可の申請をなしたり(大田)

文幕校の備品
韓校長の熱心で漸く整つた

江原道原州郡文幕普通學校は設立してより既に三ケ年を經過したるも經費其他の都合に依り器具機械標本圖書等の設備をなす能はず教授上多大の困難を感じつゝありしが現在校長韓相浩氏就任以來大に活動し親戚知人を始め内鮮人有志九十三名より漸く寄附金四百九十圓を得て學校教育に關する器具機械標本圖書等を購求したりこ(春川)

全南麥實收高
約百卅萬石

大正九年度全南本道麥類收穫額は作付反別畓二萬六千七百〇一町四段田八萬八千九百四十五町六段、合計十一萬五千六百四十七町步にして收穫は百二十九萬九千九百二十四石に及び小麥は作付畓一萬〇三百四十町四段田一萬一千八百六十六町五段にて收穫は十三萬二千九百〇四石に達し大麥は反當一石四升六合に及べりこ(光州)

南浦水産檢査
今年の成績

海羅 本年の狀況は四月下旬開始し洞及月の島等より一萬七千斤餘の荷あり價額は百斤五十圓の相場を唱へたるも恐慌來の影響を蒙り取引に澁滯を來し五月に至り四十圓内外まで暴落し依然取引中止の狀態に陷り越えて六月は三十五圓七日に至り遂に三十圓こなり八月には三十五圓こ見直し殘品の移出を見るに至れり而して本年に於ける海羅檢査總個數は八百個の九萬六百四十四斤にして前年の七百三個七萬六千六百十五斤に比し一萬四千二十九斤增加し價額に於て百斤平均卅六圓強に當り前年の平均額三十四圓五十錢の騰貴を示せり

玉筋魚 は五月中旬初めて出廻り五月中の相場は廿四圓八十錢前年の平均相場二十三圓五十錢に比し一圓三十錢の高値を見たるが六月に入りて俄然十六圓乃至十八圓に下落し殆んご取引なく七月に至つて品薄こ需給の關係上殘り品全部の移出をなせり

海參 の乾ガキ製品は極めて僅少にして殆んご見るに足らざるも著しき現象は伊多良貝の貝柱が市場に現はれたることなり是が産地は黄海道德洞方面及び牟津里等にして品質は極めて優良なるが製品の多くは支那方面に移出せらるゝこ云ふ水産製品檢査最近三ケ年間の成績左の如し(鎭南浦)

▲水産製品檢査成績表（九年十一月廿五日迄分）
▲海參七▲鰒鰭二▲乾玉筋魚三一六(不)▲乾鰕七▲乾牡蠣三▲海苔九一七▲貝海羅二八三〇▲貝柱二▲計五、六八八三四二

熱狂せる觀衆數千名
押すな〳〵で賑つた
大邱の競馬大會

既報の如く第一回大邱競馬大會は廿八日午前十一時より大邱八雲町大廣場に於て擧行されたるが當日は天氣晴朗朝來より微風だもなく差しも廣き競馬場は見る〳〵觀客を以て充され午後に至つては賑が上にも場の周圍に押寄せ押すな〳〵の大盛況、無慮數千人こ註せられ出場馬匹五十餘頭にして宮内各邸は勿論釜山其の他の騎馬を網羅せるこて見物人何れも片唾を吞んで勝敗の至るを待つものあり一方騎手は名にし負ふ鐵嶺の小倉市公認競馬場の職本、淡川の兩氏を始め斯界の達人廿餘名なれば一層觀客の氣を煽りヤンヤの聲終日絶へず大盛況裡に午後五時過終了せるが優勝馬左の如し

順次	回數	馬名
△第一競馬	二週	萬力號
△第二同	同	鐵海號
△第三同	同	凱旋號
△第四同	三週	花月號
△第五同	同	鹿尾號
△第六同	同	藤戶號
△第七同	四週	櫻號
△第八同	同	敷島號
△第九同	同	必勝號
△紳士競馬	二週	村岡號
△優勝馬競馬	二週	凱旋號
△同	三週	藤戶號
△同	四週	必勝號

因に優勝馬競馬は二週を丙組こし三週を乙組、四週を甲組こして各勝馬には優勝旗を授與せり(大邱)

全南道路改修

全南光州寶城間道路は南原經由の計畫にて道路に改修を施し更に橋梁の架設を爲すべき筈にて高架組は一萬二千餘圓を以て落札其の竣工は十二月二十五日なりこ依て南谷城求禮間、求禮東面鐵冶間、寶城郡の道路工事は目下着手中なるが孰も進捗しつゝあり又全南光州より谷城に至る道路橋梁工事は今回全く完成を告げ補修の急阪も均しく工事も竣工したれば兩地間の交通は全く面目を一新したり(光州)

三郡品評會
褒賞授與式

忠北沃川、報恩、永同三郡聯合畜産物品評會は既報の如く十一月二十五日より同二十七日迄三日間沃川公立普通學校内に開催し其褒賞授與式は二十七日午後一時より同校々庭に於て擧行せり而して三郡の官民有志數十名參列して定刻沃川郡守會長こして開會を宣し宮本忠北技師は審査の經過こして審査の結果を報告し忠北道知事は夫々賞狀を授與したる後告辭を朗讀し續き歡迎大會より露國の現狀並朝鮮の今日にあるは日本帝國の爲めなれば吾々鮮國民は一層國家の爲め盡さゞるべからずこ約二時間に亘り訓辭的講演をなし終つて會長の式辭石野沃川警察署長の祝辭ありて閉會宴に移り午後五時頃散會したりしが其出品點は三千百二十五點に達し内一等賞二十八名、二等賞四十名、三等賞百九十名、四等賞五百八十二名、餘興こして朝鮮弓術、妓生手踊、新派劇等あり加ふるに當日は恰も沃川の市日なりしを以て參觀人非常に多く同校庭立錐の餘地なき盛況を見たるは沃川に於ける稀有の事なりしこ(大田)

歡迎方法打合せ

從來平壤に於ける名士歡迎の方法は兎角區々にして商工業家をも政客教育家も共に會議所先づ主唱こなりて一度行ひたる後又々官民の歡迎會を催すが如き不便不利の點を遺憾こし之れが改良方法に關して二十八日午後二時より役員會開催種々協議の結果今後は商工業家等には會議所發起こなり政客教育家等の歡迎會は任意選定委員を主こして…さしむる事に議決同五時閉會せり(平壤)

仁川の名物男
の資本として
浪花節を興行した志摩彬本氏の義侠

仁川の大鼓重太郎こ云へば賭博の惡漢こしての名物男なるが此程自發的に改心して正業に就くべく決心したるより志摩彬本の兩氏が其の資本金調達の目的にて二十八日より三日間仁川歌舞伎座に浪界の驍將吉田小奈丸一行を聘し興行し其純益金全部を本人に寄贈する由(仁川)

定期自動車を
營業期間延長

全南松汀里靈光間定期乘合自動車は其の經營者稻垣善藏氏より來年三月まで延長の件出願中なりしが今回許可を與へられ既に運轉に從事す(光州)

仁川の青年
娛樂會

仁川青年會にては仁川商業會議所後援の下に來る十二月五日第一日曜日を期し午後一時より山手町青年會館に於て娛樂會を開催する筈なるが當日は名士の講演外にヴァイオリン琴尺八筑前琵琶太夫九十九の一年の講談中村如風の浪花節其他十數番の餘興ある筈猶ほ主催者より茶菓を供すこ(仁川)

晉州狩獵大會

晉州狩獵大會は廿三日晉州郡晉城面に開催せるが參加者十七名にて頗る盛會を極めたるが一等雉九羽鳩四羽櫻井善太郎二等雉八羽鳩四羽衣非市郎三等雉一羽鳩一羽川村利舍の諸氏なりこ(晉州)

地方寸評

▲鯨業 中の安鎭氏愈々合併に決定廿九日より營業を開始すこ滿洲金融界の爲め先づ以て同慶

▲翌日 本樋斷航路愈開始さる之確に北鮮貿易の一進步延ては國境地帶の一要因こもならんか

▲群山 新協議會に當選せし内地人全部融和の爲め次點鮮人に辭任せしこは美談

▲釜山 水産會は同地慶尚南道の一機關一部の所謂飲食の會合に非ず業の名を全からしめよ

▲釜山 有志公會堂急設を叫ぶ平壤既に設置され群山新設決定の今日釜山こしては遲きに過ぐ

▲朝鮮 果實は朝鮮移出品中の白眉なるも其の當業者の注意を要す

▲商務 共濟社各地に支社を設く不況の際生活難より來る計や人に善き事に努むべし

▲從來 此の種の計畫往々にして龍頭蛇尾に終るの嫌あり有終の美を濟すべく努力せよ

▲元山 の運送業者不日運賃の二割値下を實行すべしとは結構財界不況の折柄効果大ならん矣

▲菊花 既に謝して季は師走に入り世人事漸やく多端ならんこする送歲迎年人生嶮しく走馬燈の如きか

精釀味淋 九重
賞露商標
金澤市大衆免町 石川八郎治製
代理店 京城明治町 山邑京城支店

本町二丁目聯合
大景品附歲暮大賣出
每一圓買求に景品券一枚進呈
景品目錄
▲特等 金側懷中時計
▲壹等 桐重簞司 大姿見其他
▲貳等 桐用簞司 白米五斗俵一俵 鏡臺其他
參等以下十等迄 空籤ナシ
十二月一日ヨリ 同三十一日 午後五時迄

ヘルメスウヰスキー

角瓶もあり丸瓶も
131

南大門驛から市內各町に至る賃金表

行先	賃金（錢）
朝鮮銀行前	二五
大漢門前	二五
[illegible]	三〇
本町通永樂町交叉點	三〇
總督府前	三五
[illegible]	三五
[illegible]	四五
[illegible]	四〇
[illegible]	四五
[illegible]	六〇
[illegible]	三五
[illegible]	四五
[illegible]	五五
[illegible]	三〇
[illegible]	三五
[illegible]	四五
[illegible]	六〇
[illegible]	七〇
[illegible]	五五
黄金町南大門通交叉點	三〇
[illegible]	三五
光熙門前	六五
[illegible]	七五
[illegible]	二五
[illegible]	三〇
[illegible]	五五
[illegible]	四五
[illegible]	五五
[illegible]	七五
[illegible]	六五
[illegible]	四五
[illegible]	五五
龍山元町	六五

三歲未滿にして別座席を要せざるものには無賃手小荷物は二貫目迄拾錢一貫目を增す每に五錢

鷄林自動車商會營業部 南大門驛構內出張所
京城永樂町二（電話二七七番）

◎十二月一日から
迅くて―安くて―乘心地の良い
市內乘合自動車が
南大門驛前で
一般の御乘客をお待ちしてゐます

第貳回全鮮釀造品品評會で
忠醬油が
最高優等賞を頂きました
御禮のために
景品付大賣出しをいたします
景品
小樽（九舛詰）壹挺ニ付風呂敷壹枚
大樽（三斗六升詰）壹挺ニ付アルミ皿拾五枚
期間 大正九年十一月二十日より同年十二月二十五日まで
特約店全鮮各地確實ナル店ニアリ

青年團員宮城拜觀

畏くも皇太子殿下に拜謁仰せ付けられ優渥なる令旨を賜つた、全國青年團代表者一同は更に破格の思し召を以て去る二十七日新宿御苑並に宮城內の拜觀をも差許された。當日午前七時宿舍を發した一同は先づ午前八時より同九時半まで新宿御苑內を隈なく參觀し終り次で同十時より二荒伯の指導說明を得て乾門より宮城內に入り御庭先を經て振天府前より賢所前附近まで一々拜觀することを得た。

（寫眞は宮城拜觀の青年團一行同日午前十時宮城乾門外にて）

國境官憲の勞苦（下）

虎、熊、豹なごとも戰はねばならぬ 不安な寂しい日を送る家庭の人々

婦人會で企てた慰問の擧を喜ぶ

警務局警務課長 國友尙謙氏談

鴨綠江岸の如きは嵯峨と聳ねた巖山が多いので棧道——崖の穴に斜に棒を突き立て、其の上に板を渡した路——が多く實に危險な事極まりない處が多い。警官や憲兵が時あつて進む場合には懸崖の頂上から餅を腰にして氷結せる絕壁より滑り下る樣な離れ業を演ずることがある。內地で酒屋に三里豆腐屋に二里といふ諺があるが國境や奧地では何里往つても酒もなければ豆腐屋も無い處が多い。されば家族の人達は附近の土地を耕して菜園を作り少し許りの野菜物を栽培し其を煮たり漬けたりして暮してをるのみで精神上の慰安になるとは絕無である。殊に同時不良徒輩が來襲して來るか分らないのみならず時に警官憲兵が討死することもある其れに素破こそ云ふ時には夫人達も却々強く斬かる時は彈丸を運ぶ役を務むるが主人よりも却て氣丈で強い奧樣が居らるゝさうである。過般江界在勤巡查某氏は鄕里に妻女と二人の子供を殘して來任したが家族を呼び寄せるにも交通不便で不可能なので單人を平壤に押送した序に家族を平壤に呼伴ひ歸るべく準備して平壤に來る途中警邏まで來ると不幸にも賊に遭遇し其の身は重傷を受くるに至つた。乃で平壤の慈惠醫院に送られると鄕里から妻女の人が來て居つて其の看護を受けて居る內に藥石功を奏せず

終に死亡し

妻女は空しく白骨を携へて鄕里に歸つたさうだ。誠に悲慘な次第である。森林地帶の駐在所には虎や熊や豹の被害が多く一々訴へて來るので警官や憲兵は猛獸と戰はねばならぬ事もある曾て或る憲兵が虎狩に行つて射ち損ね襲れ狂ふ虎と格鬪して終に斃したやうな實話もあつて却々此れも危險なのである。奧地に行くと郵便は一週

一回位しか

配達されない所が多いので雜誌や新聞等も新しいのは讀まれず家族に於ても殊に寂寞で子供が離れても新しい翫物や玩具類なぞは間に合はず醜る氣の毒である獨身の人なぞは褌一つ縫ふにも針がなく絲が無く警察署所在地に行つて細君のある家に頼んで縫う

汽車の切符を

藤浦（三）は十一月二十四日午前十一時十分元山驛發列車にて……有價證券僞造行使として檢事局に送られたり（大田）

▲一等斜陽を浴びつ鳳翁宗像成一郎▲二等秋の夕暮宮崎清夫▲三等無彼冷艶頑野師郎▲外四名以下選外佳作十二點（略す）

……の阿片を服用したる結果らしきが同人の實父は十五年前死亡し家運衰頹せるより自ら家事整理を企てたるも到底整理困難となれるより自棄となりしものの如し……

獨立資金を酒色に費す

平安南道江東郡三登面文明里文昌郁（三七）同郡邑面……（三）同金玉範（三）は昨年十月中獨立運動の機に乘じて秘密結社を組織し一儲けすべしと密かに相談し大韓靑年活動團なるものを組織して上海假政府に自今其機關として鮮內に大に働くべしと云ひ送り愚なる同地方民に向つて獨立思想の宣傳を爲し上海假政府の一大機關なるが如く裝ひ地方不逞鮮靑年を贊成員に推選し約卅餘名の入會費を徵收して數十人より百餘圓の金を集め全部飮酒に費消し獨立宣傳を傍ら爲して倫集金せんと計りつゝありしが遂に十一月中江東署に於て逮捕取調の末十一月十八日一件書類と共に檢事局に送られたり（平壤）

飛行新記錄

羅府桑港間を三時間一分で翔破

陸軍中尉ノースパテン氏は當地桑港間三時間一分にて飛行し新記錄を作れり（ロスアンゼルス二十七日發電報）

普選騷擾事件の判決

本年二月二十一日芝公園にて全國普選大會開催の際騷擾及び傷害罪として起訴せられたる芳川哲外四十一名に對する判決言渡は二十九日東京地方裁判所刑事第一部に於て芳川哲を懲役一年拘留二十日罰金二十九日に其他の重き者は懲役六箇月輕き者は罰金二十圓を課する旨言渡されたり（東京電報）

今回婦人會

の方々の御配慮に因り國境方面の憲兵警察官に對し多大なる同情の下に慰問袋御寄贈の計畫を立てられ誠に感謝に堪へない次第で昆心からの御送り物が彼の地に到着した時は一同の人達が如何許り歡んで御厚志を受くるであらうか想像するだに心嬉しい次第である（完＝愛國婦人會に於ける講演概要）

て貰ふ樣な有樣で要するに國境地方の生活は常に不安な裡に淋しい月日を送つてをる譯である

農民團捕は

愚民を欺いて

平安南道江東郡元灘面冠巖里李斗七（四三）同金尙李（三七）中錫用（三九）金錫福（三四）金享植（三六）李奎玉（三）李吉訓（三）李極俊（三四）李仁俊（三）の九名は本年四月上旬上海假政府の特派員と詐稱し一儲けせんと協議の末農民團なるものを組織し金員募集に着手し一圓より十圓乃至十一名の會員を募集し居たるが會員よりは會費と稱して一圓乃至十圓の金子を徵收し同十一月十日頃全員多數に及びたればその役員の選擧を行ひたる結果が團長に文昌郁副團長に邊庸範會計課長に金玉範推選されたるより益々不逞を計畫し地方富豪子弟を殆ご强請的入會せしめ巨額の金員を捲き上げては酒食の料に費し居たるを遂に江東警察署の知る處となり逮捕取調中なりしが遂に檢事局へ送らる（平壤）

病原菌が判らぬ

恐しい猩紅熱の猖獗

子寶を失ひ度く無い人は此の記事を讀まねばならぬ

猩紅熱に就いて（一）

滿洲——殊に大連では每年冬期になると猩紅熱の爲め多數の子寶を死の手に拉去されてゐる、滿鐵衛生課長鶴見三三博士の如きは頭の痛い京城は大連のそれに比して左程猛烈では無かつたが今年は非常に猖獗を極めてゐる、幸ひ細菌科の權威志賀博士が來任されたから近く志賀赤痢菌同樣、志賀猩紅熱菌が發見されやうが、それは兎もあれ、是か豫防さ撲滅さには京龍市民協力して當らねばならぬ、殷盛扶斯と猩紅熱とは二方面から脅威を受けてゐる市民は此際猩紅熱に打捷つ準備として左の事項を心得て置き度い

接觸傳染病の一種

抑も猩紅熱は一種の急性傳染病にして法定十種傳染病中にて輕からざる疾病である殊に本病はあつて而も病原菌は未だ明かでない非常に不樣に恐ろしい、本病は患者より他人に或は健康人を媒介して傳染し又衣服、寢具、書籍等に病毒の附著して他人に傳染の機會を與ふるは周知の事實である、而して殊に注意すべきは

他の患者と

異なり本病毒は耐久力を有することである從つて一家庭に本病患者發生せし場合には數年の久しきに亘りて一家族に同病者の發生しつゝある場合尠くはない、そして傳染の期があつて此期は他の傳染病と同じく本病にも潜伏期がいが既に病菌の現るゝや扁桃腺

病毒附著し

皮膚、咽頭の分泌物、皮膚に發熱期間は云ふ迄も無く病毒の恢復期に至りても尙存在し傳染力を有するものである、輕症猩紅熱の場合、父母は其の恐るべきを知らずして恢復期に

患兒を浴槽

に伴ない入浴をなさしめ自らこに傳染し之の症狀をさりて遂に兎籍に上りたる例も屢々ある、本病毒の侵入門戶は未だ十分分らないが恐らく扁桃腺であらうかとの說が多い、猩紅熱に罹るには大なる年齡に關係がある、生後六ヶ月以內及老人は殆んご罹る事は無いか、最も

罹り易き歲

は八九乃至十歲の間にして一度本病を經過せば二度と罹る事が稀である、が、時として二乃至數回も本病に罹りたるの例もある、故に一度罹つたからと思つて安心すべきものではない、注意を要する、此時期は向寒の節が多い、更に

緩衝機（投書歡迎）

區長を優遇せよ 李川生

◎當今文武官は勿論、會社、商店員或は其他藝娼妓に至る迄役人、敎員外給又は名稱改正、公休等の各種名目の下に夫々優遇せられて不拘獨り地方區長に至りては何等の表面的賞與的、優遇無きのみならず社會は其存在をも知らざるが如し◎區長の職たるや郡面の下に位し直接人民に接し納稅督勵は勿論、勸業、衛生、山林、道路或は河川の修理等其他各種の賦役の督勵等總て大小に不拘殆ど煩雜な事多く其爲め家業に故障なき能はず、然り然も里民の尤も帰ふ賦役は非常に好き事年ら彼等は在來の弊習を改良する事は實に難事である故に東萊郡田の如きは其々の心配其れも一度二度ならず多人數にて度々なり如何に名望職ある人と云へど無報酬無手當の區長にてはさて自身の事業其他をも顧みず公益の爲に仕事に骨折る筈もない、區長の內には里民中より選抜された人物で一面長の命令は容易に從ひ難い故に若し郡廳又は道廳若くは殖産上の資產も比較的多く有する故區長當然の業務も里民の中間に立ち得べき者を求めんとすれば物質的の報酬を以て酬いざる可からず、然るに我が國の當局者は何等の惠賞をも與へず一同奮闘の區長は前記の如く居住里民中の重なるもの、少くも相當の資産を有する故金錢上には然程の苦痛なくとも里民の爲め誠意を以て努力し居る事を了とすべし◎彼等は勿論給手當等は欲せざらんも當局が少くとも區長を一般に尊重する方法を講じたらば一層優遇された彼等は益々奮勵努力して鮮民の指導に任じ里民の爲め盡す事もあるべし◎當局が如何に內鮮融和に努力するも區長をして當局の意の如く努力せしむるには先づ彼等を優遇する方法に依り兎に角他の有力者と同樣なる待遇を與ふることが急務である

獵友會員月旦

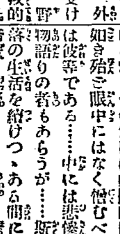
小林千壽氏

小林千壽君は旭町一丁目小林病院長です「僕の獵趣味は……僕は大の天狗だ」朝鮮で僕の右に出る者は無いと云ふ獵手が幾人有るかと云ふのは日露戰爭時代に先づ雀打ち位で或時は三浦島で肥料鶏へ墜落ちて落物を獲つて乾かすのに一日かかつた事もあつたんだが正式に銃獵を始めたのは四十三年に渡鮮して以後で十一日……一獵にかけては甚だ足の進歩をした、小林君は實に會員中相當の成績を擧げて居るのは全く努力の賜であらう」とは大に謙遜して居られたが獵友會に入會してから一年で獵友會員になつて居る

……じやない犬が巧妙なので獲れるのだと謙遜する連中があるが「僕の努力が鉛で犬なして又何ぞの如く十は今日は鳥が居らないからさう深入りしては帰つてしまひ山で一つくのは鉄砲を提げて山から川へさ活動する、而して僕の眼に映じた總ての鳥は飛鳥である限りは今部隊を落すと云ふ主義で僕は獵地に到着して先づ「水草か道ぶ」で云ふ工合で充分に地理を察した上で何時に入つてもあの谷に出て山に出にかゝるから失敗した事がない」此點の三點に非して來年は最法に就きては大に意見の有る一人で獵獸保護の爲め鳥類獵數制限の論者であるの點で照常と云ふ熱心な獵人を以て任じて居る

年末の賣出

本町署では夫々警備中の歲の瀨も間近に控へた市內商人連中には來月早々から歲末賣出しを開始すべく本町署に願出で來る數が多い許可になつた所が平田、三中井、丸一、三丁目組合賣出がある二三等なさ目録や景品券は豫定の通り前で封入し同時に下等券と混入せしめて居た反物類は昨年迄は（高價織等）廿五圓以下はなかつたが今年は十七圓からあるといふし其他の物も除々下つて居たが十月頃から頭を上げて少しは高くなつた各商店でも顧客の眼を引くべく日下工夫を凝して居る



先般▲八等白井松助▲九等久保清▲十等余爽熙（以下略す）

◎東大門小學校研究會 東大門小學校にては十二月一日午後一時より中村訓導擔任の一年生に關する國語綴り方を主としたる研究會を催すべしと

……年は東京每夕の婦人記者、或時は日本百貨店の自動車屋の主人公、或時は五九郎一座の娘分、次いでは西の宮の田舍芝居にまで身を賣つて立派なさすらひの女となつた丹稲子、如何して拔け出したのか突然松竹キネマ部に姿を現はすことゝなつた、それはこの六月のことである、そして何時の間にか女優として天才な認められ女主人公としての立派な映畫を完成する秘に平川されてゐたのほんの束の間、近頃ではキネマ部が、……

仙友會碁會

岡碁仙友會紀本三段の主催に係る冬期圍碁大會は豫定の如く二十八日正午より明治町清香園に於て開催されたるが出席者七十餘名の多數に上り互ひに鎬を削つた結果駒澤、潤六、酒見理平の雨氏が五勝を占め四勝者十五名に達し駒澤、酒見兩氏決戰の末一等は駒澤氏の手に歸し二等酒見氏以下十七番まで四勝者の抽籤となり盛會裡に十二時過散會せり商品は當日の成績左の如し

▲一等駒澤潤六▲二等酒見理平▲三等伊藤伊吉▲四等笹▲五等岡本猶也▲六等穂谷元次郎▲七等岡本ら

新年文藝募集

本社は來るべき大正十年一月發行の本紙新年號を飾るため左の如く和歌俳句漢詩川柳等を懸賞にて募集す同好諸子の奮つて御投稿あらんことを規定其他左の如し

▲短歌 『新年雜詠』 尾上柴舟選

▲俳句 『朝』 內藤鳴雪選

▲漢詩 『新年寄友』 高野竹隱選

▲川柳 『二次會』 剣花坊選

▲情歌 『歌留多』 編輯局選

▲漫畫 『新年に因めるもの』 編輯局選

▲規定 投稿は各種共一人五首以內▲用紙葉書▲原稿には住所姓名明記の事▲宛名は京城日報新年文藝係

▲締切 十二月十三日限

▲賞金 各種共一等（二圓）二等（一圓五十錢）三等（一圓）但し賞金は發表後一週間を經ざれば送呈せず

京城日報文藝係

……小五郎、辻たま、福原まさ、藤野……郎、玉木家次郎、笠原季三郎、……十政、夫、吉岡……、小池某年、吉田吉郎兵衞……三次、淸相利信、田中正之輔、同嘉太、……百四十二名、靜子、外人三名、二等六十八名……

犯罪の女

憎むべく憐むべき

良心の弛み……病的の鄰れ

縲紲の憂目を見るまで

……（上）……

◇女が罪の人として冷やかな待遇を受くる迄には隨分複雜した動機があり理由がある。虛榮やヒステリーや習慣や且つは性の問題にさへ大罪を犯す場合もあらう。或は生活上の關係から或ひは他から唆かされ或は自發的であることもあらう。そして一旦罪を犯した彼等は警察や裁判の訊問に對しては只脆くもよく泣いて容易く答へない所もあり其淚の中には寄しき强い力を藏して居ることいふに至つては可哀相でもあるが又厄介千萬である◇市內八九兩月に亘つて罪の女さいふを調べて見ると即決四十五件、檢事局送り十二件に達してゐるが彼等の犯罪狀態を詳にすることを得ない。唯警察の

門を潜つた女が素人の眼に映つた概略を紹介するに止めて置く、それだけでも隨分世を戒しむる材料ともならうから。◇即決の部に屬するは賭博、密賣、娼妓の外出、道路取締、其他數々の犯罪がある。◇賭博に於ては內地女も非常に多く且つ盛んである。彼等は男性を相手に金錢を弄んで闘ひ又女同志の勝負もあるが出賭博に關つた前職を物語つて居る常習の女の悉くは不思議にも即ち遊女、妾、內縁の妻、賭徒の外、彼女に經驗ある者（新、鮮、北滿を股に掛けた女等に甚だしく醜態を見出すことが多い。滿日本町署に檢擧した女賭博は內縁の妻であつた。彼等の前職は

推して知られるであらう、棟割つに別つ事が出來る。自發的には多情な女、英蓮女、性の問へに或ひは虛榮に憧がれて、全正長屋（遊廓にもあることか）に於いて雨とか雪の日、正月休み等が彼等の活動時であるらしく、年齡から見ては中年以上で一種異樣の鈍眼、然し猛獸性を帶びた眼光と灰色の皮膚の持主が大部分を占めて居る酒や賣は何稱でもこいふ手合だから始末が悪い◇密賣者は年から推しても十七八から二十五六迄（鮮人には三十以上も多い）が多い。彼等の肉を賣ぐ迄には家庭の教育、外來の眼迫又は境遇の影響も受けてゐるであらう。詩柳の質、野性を帶びた眼光、唇は比較的締りが鈍い上に彼等の瞳は一種魅力を持つて居る。其の動機は若しこいへば自發的と强制的との二

店に身を淪すに至るもの、强制的には、家庭の事情と周旋屋の口車により雇主の强制に基因する……之れも習慣に支配されて金には自發的ともなる……そして金の爲には異性の前に媚を呈し挑發的言動を弄するを厭はない。金の爲には貞操問題の如き殆ご眼中にはなく憎むべきは彼等である……中には悲慘な物語りの者もあらうが……斯論落の生活を續けつゝある間には當然の結果として憂目に逢ふの懸念が受けなければならない。拘留とか投獄とかの處分を

演藝案內

▲大正館 本町一丁目 電話八七三 日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 十一月廿五日より公開新寫眞 ◎喜劇『浴槽の危難』◎ニコ〳〵劇『影と光』全五巻 トーマスエッチ、インス氏映畫 ドロシー、ダルトン嬢主演 ◎新派悲劇『丹の心』全六巻 東京日活向島撮影所女優一派總出演 日本館に於て澤野一浪一派の手にて劇中劇として好評を博したる「不如歸」を演じたる日活十八番の內に加へられたる ◎新派舊劇『三河萬歲』全七巻 市川女右衞門以下幹部總出演 三州の城主となる萬歲の家の所に依りて天下の御家の後に受けて特別の御機嫌を ◎特別大演習 實況 陸軍特別大演習 實況 場外十一月七日筑後の野に於て 特別料金 ◎入場料 普通

▲壽館 本町一丁目 電話七八五 十二月一日二日三日午後六時より 各派合同 大歌舞伎 忠臣藏 太十 御殿 松王 八段目 太功記 紙治 ◎二十一日 一の谷 盛衰記 三勝屋 太十 揚屋 八百屋 先代萩 日吉丸 沼津 道行 あこや 帯屋 ゑび 芳平 なり 太平記 白木屋

▲黃金館 黃金町 電話一六三七 十一月廿六日より公開 悲劇 新派活劇 女優まげ 全四巻 遠近海漁業入喜劇セリー 凡ゆる種類の悲劇の三人物語り ◎悲劇 汚名 全五巻 貧乏と不思議に親子の最後の手紙 活劇 人情劇

▲有樂館 本町九丁目 電話二二〇八 來る十一月二十六日より特別大興行 米國パテー會社高級映畫 連續冒險活劇 最終篇 電光石火 終篇六巻 ○米國フレンチ映畫 ○米國ライオン映畫 十三篇 毒婦の禍 十四篇 魔の 十五篇 …… ◎特別大演習の實況 陸軍特別大演習實況 大正九年十一月七日筑後の野に於て擧行せられたる天皇陛下御統監の下に擧行せられたる

▲喜樂館 本町一丁目 電話九七三 十二月一日より 十日中迄 日活向島 革籠 女優 仙石權兵衛 全八巻 ……特別大演習の實況

▲浪花館 明治町 電話一六〇番 十二月三日より歌舞伎節所作事本部 項派若手大一座 落語 講談 小間欠、落語手踊、滑稽掛合芝居、人角力、大切新所作事

▲浪花座 本町五丁目 電話二二八番 一當る十一月十日より三の變り狂言 一番目 淺間嶽 御殿 二番目 吉田御殿 腰子振袖 大當利 總觸 御大和往來

京日案內

▲金融 官吏諸氏へ極秘簡易 南米倉町渡邊製麺所內村

普通 番外

店員入用 十七八歲ヨリ二十五歲マデ 保證人アルヲ要ス 仁川龍岡町 深見酒造場 京城支店

▲鍼灸術專門 京城本町四丁目四拾七番地 適應症 神經痛 子宮病其他 術者 貝 山

古本 高價買入 本町二丁目 群書堂

平壤甘栗 多數御注文は 京城本町二丁目 菊園茶舖

▲社員募集 京城旭町二丁目七十八 帝國生命保險會社朝鮮支店

毛皮なめし 並に仕立 京城本町二丁目 鳥居毛皮商行

▲讓店 吳服雜貨店 有利なる場所にて御讓渡し致度し 姓名在

高島易斷 神道教師 京城本町四丁目 井 天祥

進物用高等食事券發行 京城本町二丁目 カフエライオン 電話四二二番

▲うちみ くじき ほねつぎ 仁壽堂

陸送 丸江運送組 京城水標町 電話二四五九番

安立顯藏 解雇廣告 京城本町二丁目百十番地 取引市場仲買人 高松商太

京染と地方

染物ノ需要ハ日ヲ追ッテ盛ニナリマス地質ヲ傷メヌ特色ノ都染ハ古キ御召ヤ風通ナド迄デ見違ヘル計リ御召行ノ柄行ト致シマス珠ニ縮緬ノ羽折ヤ模樣物ナド ……

都染特約店 ㊕ちらぎ屋京染店 京城本町 電話二〇六八

店員入用 一年齡十六七才より二十才迄二名 一簿記に經驗ある者 年齡二十才以上三十五六才迄二名 仁川本町 貿易商 河野本店 電話一八番

大景品附歲暮大賣出し

十二月一日より

京城 三中井吳服店

吳服券 各支店共通の御便利有之候

所在地 京城 釜山 大邱 平壤 元山 晉州

電話 一二六番 長電話 三七番 振替京 五二四番

檢事局送り

……〔に〕發見され
大分縣北海部川添村左官職首……大田こあるを改めたる……犯人……れ大田驛派出所の巡査に引渡し……以て有切符の……筆を以て大分……に發見さ……

……ック會第二回寫眞品評會は二十八日午後一時本町日の出屋楼上に開會出品印畫百五十餘點審査の結果左の諸氏受賞せり

阿片で自殺

京城府昌信洞三一七金今用（二四）は去る廿六日深更外出先より歸り就寢したるが翌朝午前一時頃急に苦悶を始めたるより家人は醫師を招いて應急手當を加へたるも遂に死亡せるが原因は多量……悲觀の極無籍の自殺に及びたるものと判明し死體は實母李氏に引渡されたりと

警察事故

大邱府京町四一晋洪官（三）は前科二犯を有し……したる外漢城銀行の……閭を巻き上げて本町署に押へられた
▲孝子洞六五印刷工尹興兄（二九）李匯大（二）は共謀して去月十七……檢事局へ

○鮮銀支店次席更迭　朝鮮銀行安東支店次席藤井勇氏は今般鄭家屯出張所支配人に榮轉し廿七日午後安東驛發列車にて出發赴任

連絡船上陸客

（安東縣）○二十五日夜入港對……（四名）徐鴻賓、林錫光、邊致大郎二等廿六名三……○廿五日朝入港高麗丸船客一等（八名）矢野菊松、同まみ、岡崇次、河井松之助、鈴木政一、大澤龍次郎、遠藤……廿六日朝入港新羅丸上……一九名）田島貞推、同和……同りよ、同千代、同あや、……ふく、吉川彰士太、堀井源……

……一等（八……二等（廿三名）三等（九十四名）……十九名……分米釜直に新羅丸にて……午後七時五十……伊吉、吉田楽……同りよ、同……成田榮信（代議士）……一等……中村精……田島造、高橋勇……

「海軍組」と稱する

海賊の一團

海軍雜貨を窃取り

九萬圓の贓品

犯人一同檢擧さる

東京市深川區東扇橋町前科三犯鈴木要三郎（三）外十數名は大正八年十月より海軍組なる海賊團を組織し鈴木要三郎を總司令官となし經理部長運搬部長等を配置して大仕掛の海軍雜貨の拔き取りをなし其の總額九萬圓に及び贓品は倉庫を建てゝ之に納め京阪地方に賣却し居りしこと發覺し一同水上署の手に檢擧され檢事局に送られたり（東京電報）

八百の團員一樣に讃嘆す

壯快極まる乘馬演習

午前中の見學

本社主催婦人見學團

三十日朝九時頃より新龍山三角ツこ公園に電車から吐き出された美しい婦人達や女生徒達は見學に誂向きの暖光をあびて續々三角公園に集まり午前十時迄には三角公園の廣場は

八百餘人の團員を以て埋まつたそして愈々十時を期して蜿蜒長蛇の列を作つて騎兵第二十八聯隊に向かつた十時三十分聯隊將校下士の案内で準備しあつた營庭の卓に向ひ腰打掛けて澁茶を喫しながら演習の開始を待つ總て原田聯隊長の挨拶があつて午前十一時直ちに乘馬演習を開始した團員を

四組に分ち將校の説明で熱心に見學した上等兵の馬術下士馬術、輕乘等順次行はれたが最も興味を以て迎へられたるは馬術で今春來た伊太利サーカス團の曲馬術も軍隊の實地教練には及ぶまいさの讃嘆を博した馬の障碍物飛越競爭は殊に一層の興味を加へ偶々飛び損ふものや落馬せんこする兵士を見てド

笑聲が起り『愛嬌です。はネ……』こ多大の面白味を感ぜしめ時の過ぐるを知らず壯快なる心地に醉ひ乍ら讃嘆の聲を發し乍ら『是で晝食後に再び開始します』こ將校の注意に從されて樂しい晝餐を喫した

本社主催婦人見學團

（上）障害物飛越　（下）見學中の團員

外國行郵税

値上

萬國郵便會議は外國行郵便料金の値上をなす事に決せり即ち我國現行の四錢の萬國聯合端書を十二錢に又十錢の封書郵便料金を二十錢に値上する事こなるべし（東京電報）

潜伏中

逮捕さる

不逞漢六名

平安南道順川郡慈山面弟下面、當時支那奉天省柳河縣、寛甸縣獨立團員方敬俠（三）は平壌崇好……

平壌府民の

反感

詐欺事件に連坐した二協議員に

端なく暴露したる平壌市街電鐵の詐欺事件より平壌府民は當年巨魁こも目すべき空閑軍平井茂……

鍾城對岸の

鮮人安堵す

鍾城對岸に於ては近時日本軍隊の討伐に依り不逞者は一時姿を隱したるも日本軍隊の引揚げさ同時に不逞者の掠奪に遭遇すべしこて鮮内地に移住せんこ家財整理中のもの多かりしが今回軍司令官及び師團長の告示を掲示するや大いに安堵し野外に堆積の儘なりし本秋の穀物を始めて精穀するに至れり（軍司令部發表）

全鮮を震駭させた

爆彈犯人姜宇奎

刑臺の露と消ゆ

當時の意氣更に無く

彼の最後は醜くかつた

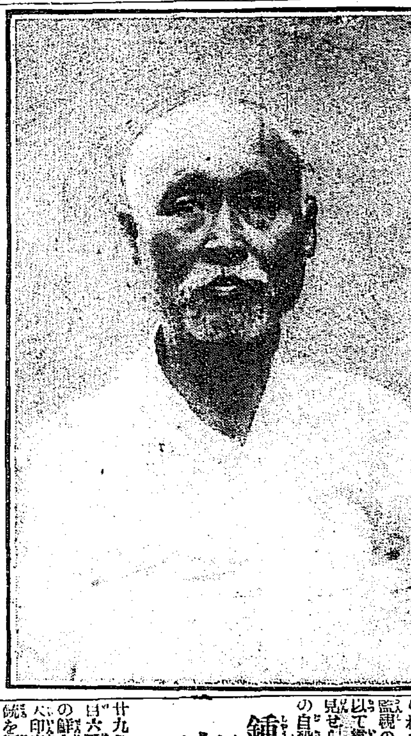
學校出身にして數年前より排日の念熾烈を極め大正五年六月中遂に總督政治に不平を抱き三源浦に遁走し爾來各地を漂浪不逞行動に奔走中なりしが最近拳銃携帶の部下十六名を卒ひ朝鮮に潛入したりこ揚言し窃に鄕里順川郡に歸來し附近を徘徊して軍資金の募集に從事し各地に於いて不穩過激の言動を爲しつゝある旨を所轄順川警察署に於て探知し極力搜査の結果本月廿五日部下五名を鄕里に潛伏中を突止め同夜午前二時を期して同署員十名を以て之を包圍したるも賊は頑強に抵抗し容易に縛に就かざるより止むなく銃器を使用して同三時半全部を逮捕したるが彼我共に死傷なしさ

爆彈犯人姜宇奎の最後の審判の日は遂に來た。南大門驛頭に爆彈を投擲し幾多の人命を殺傷せる罪案の黎勘定を爲すべく二十九日午前九時半鍾路拘置監より

意氣悄然　痩せ衰へた老軀を馬車に移して西大門監獄に曳かれて行つたが拘置監を出づるに際して既に死刑を覺つたものか顏色蒼然こ俛首れて當時の元氣は更になかつた。やがて西大門監獄に入るや直ちに死刑場に入り家族に對する一二の遺言を殘し姪來の差入れた新しい周衣に着換へ岡本覆審法院檢事、三井典獄、岩永敎悔師看守長以下係官

立會の上　死刑執行されたのである姜は聖主イエスの御名を二三度繰く繰返し恐ろしい沈默の中にポイントを引けば絞首臺が降りる束の間に此頑迷不靈な哀むべき老爺は十三分の後に最も苦しい苦悶の最後の息を引取つた譯である。此日息子姜重建は西大門署に召喚されて悲々遺骸を受けたるが正午頃姜宇奎死刑執行の旨通知があつたので豫て覺悟の上さは云へ今更

悲の中に　西大門監獄に出願し午後屍になつた父の遺骸を受取り姪其他一二人にて準備せられた高陽郡恩平面新寺里の共同墓地に涙ばかりの葬儀を行ひ午後六時滯なく埋葬を了つた



大飛行の準備中に

愛機は破壞された

實に殘念だ……と

悲痛の色を浮べ乍ら

セ軍の……カ大佐語る

セ軍の殘落目捷に迫りつゝある間に同軍の飛行將校カチュリン大佐が日本への大飛翔を計劃したるも途に中止するに至りたるは既報の通なるがカチュリン大佐はシノロウイエフ大尉を同伴して廿七日夜新義州を通過東上せるが氏は大飛行計劃挫折に關し悲痛なる調子にて左の如く語れり

『セ軍の形勢日に非にして漸次過激派の壓迫を受け其運命も目前に迫つて來たので愛機を赤軍に委するに忍びず一は最後の晴れの舞臺に自己の技倆を試むべく日本への

大飛行の　決行を決心し十一月十九日マツエイオフスカヤ在哈爾賓中なるセ將軍の許に到り該計畫を繼續して同意を得たる事故に更に滿洲在中の日本軍委員佐々木大尉の諒解を得べく努めしが支那側においては北京政府こ交渉云々こ云ひ徒らに日時を遷延した然るにセ軍は赤軍の戰鬪は逐日接戰を重ねつゝあるので斷然廿三日に飛翔を

決行する　事こし著陸地の準備の爲め廿日午後七時鐵列車にてデノロウイエフ大尉を第一著陸豫定地たる長春に急行せしめ自ずは同日我が飛行機の所在地マツエイフスカヤに引返さうせん

こしたが同地は既に廿日未明過激派の猛烈なる攻擊を受けて占領され飛行機四臺全部、敵彈の破壞する處こなつた事判明し吾々の此計畫は

水泡に歸する事になつて實に殘念です。仕方ありませんからセ將軍より當分日本に於いて靜養し且つは飛行術をも研究すべく廿一日滿洲里出發、東上する事にし約三箇月東京及び濱に滯在し再擧の日を待つ考へです。途中度々支那官憲の檢査で迷惑しましたが日本軍隊から受けた厚意は皆まで來ました思ひ出しても殘念で堪りま

せん』

大旋風八戸の

長屋を捲上ぐ

大工左官四名重輕傷

新築落成祝中の椿事

廿七日午後一時半頃折柄北西の強風中東京府下南千住町字三の輪三百八十六同野瀨吉方にて同番地に二階建八戸續き百六十二坪の貸長屋の

新築が　落成したる祝ひに工事請負人の同町二百七十七渡邊松太郎（五）が大工左官人夫二十名を集めて酒宴中同所の上空に當つて黑雲が渦巻くこ見る間に忽ち大旋風を吹き起し新築家屋は大音響こ共にメリノ〳〵こ倒壞し居合せたる人々が逃るゝ

隙無く　大工職の同町字千束八十八一杉訓五郎（三）こ左官職の淺草田中町百十六市川力藏（三）の兩名は落ち掛かれる梁木に敲かれ初五郎は頭部に長さ二寸骨膜に達する重傷外六箇所力藏は後頭部に一寸大腿部に一寸五分

孰れも　骨に達する傷外七ヶ所に打撲傷を負ひ人事不省に陷り他に二名の輕傷者を出したる椿事に附近の人々馳け付け南千住署より出張の係官こ協力して二名を引き出し同所の新田醫院にて手當を施せしが全治孰れも五週間を要すべく家屋の損害は約六千圓なりこ（東京）

娘子軍の引揚

で賑かなニコリスク

大多數は天草女

在住邦人が一千餘名に達して居るニコリスクには最近ニコリスク縣長の暴虐が……せる支那人のみならず哈府の撤退やら後其加州の撤退に伴れて此の地に……してでもなく哈府の撤退やら……其の中に尤も多いのは例の天草……

（註：娘子軍本文）
最近ニコリスク縣……終へ歸……邦人ではなく哈府の撤退やら後其加州の撤退に伴れて此の地に引揚げ來つたもので急に邦人の活氣み浮んでゐる此の在留邦人の中に尤も多いのは例の天草島……

邦人發展の基礎に着々……せられ松野領事が赴任された是こ共に同地の邦人も大きに……強固になつて來た今の通りでは家屋排底を來し邦人の大多數は一時の腰掛け主義にバラック式の家を建て、其の日を過ごして居るが未だ氣候もハルビン程に寒くなく外出するにも防寒具を著けずに往來を歩行してゐるのであるが寒くなるに伴れて何こか

考慮せずには居られまい尚ほ一般の景氣は一時の騷ぎ集めで活況を呈してゐるが自然は邦人同志の伴食に歸すべきものであるから邦人こして此際飽迄自重して貰ひたいものであると云々（哈爾賓）

孫秉熙の病

變化なし

東大門外の別莊に保釋中の孫秉熙近日の病状は少しの變化なく相變らず朱山月室枕頭に侍し看護に努めつゝあり尚來る四日は孫の誕生日に當るも敢て何等の式を行ふのみこの事であるが成は地方教徒の入城も多かるべき見込である

強盜犯人縊

死を企つ

前非を悔いて

紙に戰したる鍾路拘置監の五人組強盜犯人の一人なる朴弘九は目下第三留置場の獨房に留置……

鍾路の

宵強盜

犯人逃走す

廿九日午後七時四十分鍾路五丁目六番地布木商車元禧方に二名の鮮人強盜侵入し上海假政府の大印章ある不穩文書を差突け軍資金を提供……を擬して脅迫し軍資金を提供すべしこて現金百十六圓こ額面十圓の小切手一枚を強奪し逃走したり急に接して東大門警察署は署員總出にて物色に努めたるも遂に犯人の行方を失ひたりこ

られつゝあるが廿日午前四時頃監視の警官の隙を伺ひ細紐を以て縊死せんこしたるも忽ち發見せられたるが前非を後悔しての自殺なるべしこ

淺草公園の

大火

損害四十萬圓

二十九日午前十一時半淺草公園東部の中國館より發火、火は忽ちにして同館を全燒し北風に煽られて隣接せる日本館に延燒し外に仲見世三軒を半燒し卅日午前一時半鎭火せり同館の損害は約四十萬圓見込且其他の損害約八萬圓又日本館は約一萬圓の損害なり原因は漏電なるべく中國館は松竹合名會社の經營なり（東京電報）

南大門義州通

間電車開通

一日より

京城電氣會社が過般來工事中なりし南大門義州通間の新線鐵軌道は竣工して十二月一日より開通の豫定にて卅日午後一時より試運轉を擧行したりこ

鳥居氏の

講演會

興味ある問題に聽衆滿足す

本社の主催に係る東京帝國大學講師鳥居龍藏氏の『西伯利の古民族』に關する講演會は既報社告通り廿九日午後七時より若草町本願寺本堂に於て開催されることゝなつたが

聽衆　約三百森然たる空氣を壓して時に拍手の音さへ起つて講演者を迎へる事頻りなる中本社主筆早田元道氏は鳥居龍藏氏こ共に演壇の前に立つや、本邦人類學界の權威者にして今回親しく西伯利踏査を終へて聽衆の前に目見ゆた鳥居龍藏氏を

紹介　することさなり終つて愈々鳥居氏演壇の前に現はれてバイカルより東部西伯利の古民族に就て通俗講演を試み

た魅力ある氏の講演は約二時間に亙り最後に亞米利加こカムチャツカの問題を提唱して日本の政治家に對する

警鐘　を鳴らし聽者に向つては朝鮮を研究せんこするものは先づ滿洲西伯利を知れ滿洲西伯利を究めずして朝鮮を語らんこするは大きな間違ひである』こ結論して講演を終るや聽衆は西伯利の概念に興味を感じ乍ら午後八時四十分盛會裡に散會することゝなつた

其の地の……を宣し自ら左端のボールドに向つて簡單なる地圖を示し乍ら先づ西伯利問題こ朝鮮問題は人種民族上から觀て頗る關係の深い事を述べ該地の土著民の

種類　又はイルクーツク、ゲリャートカ方面の風土、人情及び生活状態、宗教等に就いて詳細に亙る說明を公開し、一面地方土著民のサオルセイツクの趨勢を歷述する等其他露國皇帝ロマノフ家さゲリャートセ協以後の事實や此地に於ける日本人支那人朝鮮人露西亞人等の生活状態に論及して支那が今後の勢力の扶植は恐るべき力がある事を述べて聽者に警告を與へ南は蒙古から東は樺太より黑龍江の沿岸に亙る東部西伯利全體の總括的土人の狀態を語り

尼港　慘狀の跡を報道して恐ろしい興味ある問題は口をついて流暢に流れ一般土著民の生活狀態は聽者をして恰ら彼地に在らしめるか如くであつた

獨立團の

最高幹部

歸順を申出づ

忠淸南道縣下に於ける獨立團の最高幹部にして縣下一帶に勢力及ばざるなき韓國會長尹東哲は過般敎官敎師を介し十一月廿八日我軍に歸順を申出で來り誠意恭順の意を表し日本の爲に盡すこ云ひ居れり（軍司令部發表）

運動界

米軍大勝

十二A對二

早大再敗す

アメリカン野球團對早大軍第二回戰は廿八日午後三時より早大グラウンドに於て早大先攻パターリン氏審判の下に開始したるが第一回戰よりせば早大聯がダレ氣味さなり

▲アメリカン軍　一回三點、第二回一點、第三回一點、第五回一點、第七回二點、第八回二點

▲早大軍第六回二點の得點にて十二對二にて早大軍は惨敗せり因にアメリカン軍は來月一日靜岡に赴き試合をなし更に西下して三四五の三日間大阪にて試合すべし（東京發電）

○日蓮主義研究會　旭町三丁目蓮照寺にて明一日午後七時より日蓮主義研究の例會を開き迹見司令の熱心本尊抄要義講述及び會員相互の信仰談を催す由一般の來聽を歡迎すると

地獄耳

松井洋行主山本唯三郎氏は朝鮮電興觀會出席を兼ね狩獵の爲め隨行五名を從へ去廿五日來城したが▲今次の旅行中美濃國大垣の料亭若松の六尺にも餘る大熊を打止め又來城の日昔州に下車して見事錦鷄を射落した相だ▲鶴さ龜さを併せ得たのは珍しい吉祥だささいふこころから山本氏挨拶旁々振式ならず▲同夜楠庭旅館で盛んに祝盃を舉げ御得意の長唄鶴龜の一曲『お芽出たうございます』の祝詞を浴びて悦に入つたさうな

資本金六百萬圓

（明治三十八年設立）

當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

株式會社 漢城銀行

京城府南大門通一丁目十四番地

長 男爵 李完用　專務取締役 韓相龍　支配人 ……
電話長六〇一、二〇二　振替口座京城二五　……

支店所在地　水原、東京、東大門、大邱、開城、南大門、釜山
出張所所在地　平壌、太田、群山、東萊、平壌大和町、西大門

長藥ニ若シ　甘い葡萄酒の一杯よりも　少と昔と　一杯を召せ　津村人蔘三夫の　効果數倍　経済にして　一擧両得

朝鮮京城本町　津村兄弟商會　電話一四八〇番・一八七〇番　振替京城三五一番　電略（ツ）又は（ツム）

大分セメント着荷

京城府漢江通七番地　龍山工作株式會社　龍山電話六二八番

學校用器具製造販賣

龍山工作株式會社木工部

朝鮮料理御紹介

▲朝鮮料理ハ何ヨリモ旨イ
▲朝鮮料理ハ何ヨリモ安イ
▲朝鮮料理ハ何ヨリ面白イ
▲朝鮮料理ハ海東館ガ珍イ

京城府瑞麟洞一三八（元泰平館跡）　電話五八六番七一五番

海東館

宴會席階上階下四百人收容

線路案内
黃金町一丁目電車交叉點ヨリ西向イテ三井物産株式會社京城出張所ヲ通リ京城日報社前角ヨリ北向イテ武橋ヲ渡リ銀杏自働車商會ノ隣リ

釀造元　大阪府堺市　柴谷合名會社

清酒 東洋一

特約店　京城岡崎町　島屋總本店
同　平壌大和町　江口支店
同　清津　德田商店

慶安太平記

第二八席　小金井芦洲講演

黒川勘藏が心中腕前に驚き　勘『是れは俺が出なければならぬ』と立上がらうとするを傍に見て居た石井五郎八、勘藏の袂を捉らへて何だか耳打をした、ウンと首肯いて勘藏が立上がらうとしたが又も卸し俄に苦三昧を直し　勘『それなる戸田民十郎とのこと、いやどうも腕前未熟なる門人共のみにて意外の失禮平に御容赦に預りたい、未だお年若ながら實に勝れたるお腕前眞に敬服をいたした、早速手前も一手お手合せを願ひたく心得るが、折惡く腹痛差起つた、加之斯の如く日も既に夕陽に近き頃ほひ、如何がでござらう貴殿も何處へかお宿をお求めになるのであらうが、手狭で誠に穢苦しうはござるが今夜は手前共へ御一泊下さるまいか、別にお構ひ申す事も出來ぬがどうして日を改めて明日にも手前腹痛快癒の後にてお手合せいたしたく心得る、御承知下さるまいか』金井の心中では　民『ハヽアこりや困つた事をしたわい、飛んだ事になつた、餘り拙者が門弟共を酷く引つ叩いたものだから、先方で迚も敵はぬと言ふことを悟つたものだから、拙者を留めて置いて今夜の中にでも逃げる積りだな、ヤァ飛んだことをしたな、けれども先方が斯うして呉れと言ふこそ幸ひなれ、當家に足を泊めて居るからには逃げると云つて逃がしはせぬ、宜しこいつは一晩泊つてやらう』と斯う思つたから　勘『折角のお言葉、忝ない、實は手前も途の疲勞もある時なれば一泊の儀所望仕る、折角ども御腹痛のところ御無禮あつて明日にも改めて是非お手合せを願ひたい……』　勘『早速の御承知、いや手前もそれにて心持宜しい譯……石井戸田先生を彼室へ御案内申上げて、萬事粗処の無いやうに取持いたせよ　五『委細畏まりました……イザ此方へお通り下さいませ』と俄に丁寧になつた、石井五郎八別室へ案内をいたします、これから風呂へ入れて席を變へて酒肴の馳走、石井が傍に附いて頻りに勸める　五『サアどうぞ寛くりと、御遠慮なく充分お寛ぎ下さいませ、一つお酌をそちらをお乾し下さつて』と强られる、元來好める酒ではあるけれども、多分には呑まぬのは何しろ二年越し艱難辛苦をして探し當てた敵である、大望を果たさうと言ふ當夜なんだから無理もない、ところが先方ではまた頻りに呑ませやうとする、で金井の考へでは　民『どうも、うんと酒を强いて、拙者を泥醉さして置いて、その間に先方は支度をして逃げやうと云ふ魂膽だな』と思ふから好い加減にして、拙者の刻限の更ける頃まで酒の款待を受け、遂にその夜は一泊をする　五『どうぞお寢みなさい』と云はれて温かな臥所へ案内をされ安々と横になつた、それを見屆けた石井五郎八は師匠の勘藏の一室へ參りまして　五『先生ッ　勘『どうした五郎八　五『イヤもう大骨を折りましたが却々の豪酒家で、話をして居りますその樣子ではどうして大層と諸方をお歩いて來たらしいやうです　勘『さうだらう、どうも勝れた腕前だな、迚も拙者なぞは及びも付かぬが何ごと、たものだらう、先刻は汝が心付けて呉れたから、斯くはしたけれども、此上に何うする氣か、明日になつて立合をすれば無論拙者が敵はぬ、今日も多く來合せて居つた門人が名々に恥を搔いて立ち歸つたんだから、明日になると今日は先生と立ち合ひをする、あれを見なさいと何うするのかと面白半分に一同を連れて來るだらう、その爲に立つて此方も試合に負けては折角丹精してこれまで築き上げたこの道場も信用が落ちるのだ』

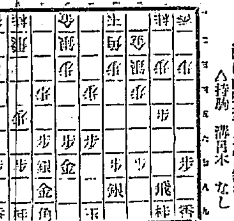
將棋新手合（二）

於神戸元町木見金次郎氏宅

平手六段　▲山本樟郎（四日市）
先六段　△溝呂木光治（京城）

（圖は前號指了迄の局面）

△持駒　溝呂木　なし



つゞき（前號）　▲四八玉
△六九玉▲五二金△三六歩▲四四歩△三七銀▲七二銀（八）△三五歩▲同歩△同角▲三四歩△六八角▲七五歩△同歩▲同角△七九玉▲三二玉△四六角▲六四角（二）△三五歩▲四三金△三四歩▲同金△六四角▲同銀（以下次號）

溝呂木六段講評

▲（八）七三銀早くして惡し此處四三金右と上りて固むる處なり

△（二）六四角引きは爭將の要換さりて面白からず此處は五歩と突き後四三金と上りて防備する處なり

忘年將棋會

年も愈々迫つた。日に隆昌の域に進みつゝある我が半島棋界に於ける勇士の爲め溝呂木將棋所主催の下に我社後援の下に左記の日時及び揚定に從ひ忘年將棋大會を開かんとす。我と思はんものは遠慮なく參會して戴きたい。

期日　十二月五日（午後一時より）

會費　金一圓五十錢（夕飯を供す）

場所　明治町浪花館隣　米友俱樂部

賞品　五勝四勝三勝者の全部へ呈す、尚五勝者には我社より優勝メタル贈呈

十二月一日

（舊曆十月二十二日）

▲本命日▲甲午▲三碧▲暗劍東方▲先勝▲危

▼三碧▲反對に來ることもある日で、焦つても駄目、事が面白からず

▼四綠▲順風に帆を揚げるが如く諸事至極好都合に進捗する日

▼五黄▲行きひこなり逢ふ事ができぬ、日増し苦しみ甲斐なし

▼六白▲足元の狂ふ日、高ぶれば危く愼めば目上から引立を受く

▼七赤▲入り立替り損客のある日。また急いでは破れを來す

▼八白▲失望の日。常識は概ね利ならんも辨事は早合するが利

▼九紫▲成功の日なるも妄進を愼む、旅行、求職、婚姻は吉

▼一白▲向上の日、意外の吉事に逢ふべく水物商賣の如き殊更か

▼二黒▲表面は順調に見えても内實は却めて逆境の日

慰問袋の募集　十二月十日まで

十一月なれども寄贈者に大田委員…部たる本町…自觀本方は申出…

去る二十二日平壤地方法院民事大部分を傷し居れ（平壤）…

時計貴金屬指輪眼鏡商

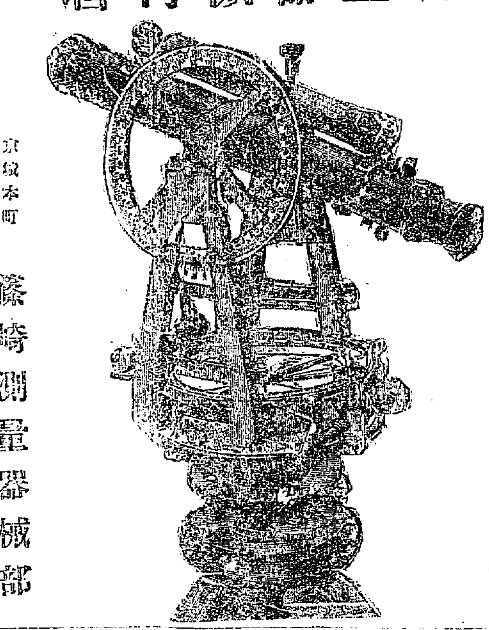
地方の御注文は代金引換にて送る

京城本町二丁目榮町行前

三浦天龍堂

電話一〇〇二番　振替京城口座四〇番

測量器械荷着

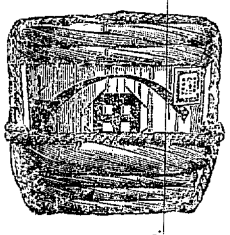


京城本町

篠崎測量器械部

電話一〇三番　振替京城一五四〇番

宮內省御用達



ヒゲタ醬油

千葉縣銚子港　銚子醬油株式會社醸造

代理店　京城明治町二丁目　山邑酒造株式會社京城支店

電話長八四九番・一四五四番　振替貯金口座京城七五番

痔疾專門

京城久枝肛門病院

京城明治町一丁目　電話二一〇三番

堅牢無比　品質本位

改良ニ改良ヲ加ヘタル新形輕便靴　ボックス跳革及横革付堅牢ヲ主トセル辨慶印ニ御注意ヲ乞フ

登錄商標　辨慶印

輕便靴　各種

（定價一圓八拾錢以上）

其他防寒靴各種製造販賣

帽子　肥袋　メリヤス雜貨　旅行用具

商　永榮佐四郎

京城南大門通三丁目　電話三一七番　振替京城六六三〇番

最新刊

一般統計論　數學　三五、二八
提要實驗　矢島　二、八〇
史學概論　一、二〇
高等數學概要　掛谷宗一　四、一八
會動搖と精神的覺醒　姉崎正治
超然録　高楠　作衞　一、六五
東西蘭湖の面目　長片　一、三〇
海の新光景　黑岩　涙香　一、七五
女人崇拜　松崎　天民　二、二〇

京城本町一　大阪屋號

特價

年末景品付大賣出し

十二月一日ヨリ同三十一日マデ

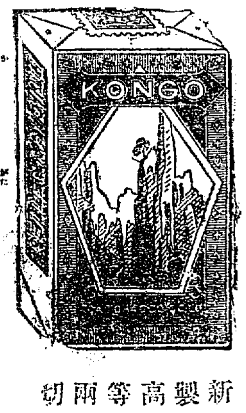
京城本町二丁目

野田時計店

電話長二八七四番

爽快！

實に千金にも換え難き金剛の一喫よ



新製高等兩切

東亞煙草株式會社

五分引

十二月中現金二圓以上御買上に限り正價より割引す
但し商品切手麥酒清涼水ミルク及卸部には適要せず

暮テ便利ナ共通商品切手
西洋酒罐入箱入　角砂糖
洋菓子罐入箱入　紅茶ココア
チブドー紙箱入　粕漬各種
ビスケット各種　各種罐詰
葉巻エジプト煙　化粧品類
海苔　鳳梨漬　食器類

南大門通三丁目

青木堂支店

電話四二一番　電話四一〇番

十二月一日より三日間

寄贈　見切　反物大賣出し

毎日午前九時開店

初日ニ限リ午前八時三十分開店

京城　三越吳服店

◎ミツワ家庭藥

處方を明記して其內容を公開せる

製劑監督　理學博士藥學士　小平勳

特長

一、處方を明記して內容を公開す。
一、處方的確にして奏効顯著なり。
一、製劑精確にして効力一定不變なり。
一、藥品純良にして中毒の危險無し。
一、容器完全にして變質の虞無し。
一、内服藥は錠劑にして服用し易し。
一、價格低廉にして永く保存に耐ふ。

◎ミツワ家庭藥の種類

ミツワ健胃錠　ミツワ消化錠　ミツワ制酸錠　ミツワ緩下錠　ミツワ止瀉錠　ミツワ解熱錠　ミツワ驅蟲錠
ミツワ淸涼錠　ミツワ解熱錠　ミツワ袪痰錠　ミツワ鎭咳錠　ミツワ結核錠　ミツワ人參錠　ミツワ複方人參錠
ミツワ婦人湯藥　ミツワ婦人坐藥　ミツワ靜痛錠　ミツワ治淋錠　ミツワ淋疾洗滌液　ミツワ點眼液　ミツワ鼻病液
ミツワ齒痛液　ミツワ含嗽錠　ミツワ鎭暈錠　ミツワ頭痛液　ミツワ殺蟲液　ミツワ毛生液　ミツワ腋臭藥
ミツワ皮膚淸　ミツワ泥膏　ミツワ凍瘡膏　ミツワ頑癬膏　ミツワ濕疹膏　ミツワ痔疾膏　ミツワ痔の蟲藥

小山田醫學士編　家庭治療法（全一册）　郵劵にて金五拾錢を拂込あれば送呈す

◎ミツワ凍瘡藥

凍瘡、皮膚龜裂、皸裂に對し効力無比なる

定價　一壷　金貳拾錢

主要成分（サリチール酸、精製カシフル、ペルーバルサム（詳細説明書記載）

適應症候　凍傷、皮膚龜裂、皸裂、水蟲、其の他搔痒を伴ふ皮膚病。

▼如斯人は◎ミツワ凍瘡藥を用ふべし▲

一、凍瘡の出來る素質の人
一、凍瘡で皮膚の紅くなる人
一、凍瘡で水疱の出來た人
一、凍瘡で皮膚の痛痒い人
一、凍瘡が潰れて水膿の出る人
一、皮膚の荒れる人
一、皮膚に龜裂のきれた人
一、皸裂の出來た人
一、指の間に小さな水疱の出來て痒い人
一、水蟲の出來た人
一、痒い皮膚病の人

◎ミツワ泥膏

火傷、表皮剝脱、擦過傷、濕疹に卓効ある

定價　一壷　金拾錢

主要成分（酸化亞鉛（詳細説明書記載）

適應症候　表皮剝脱、擦過傷、火傷、凍瘡、皮膚龜裂、皮膚皸裂、皮膚爛、皮膚潰瘍、毛瘡、漆瘡、蕁麻疹、濕疹。

▼如斯人は◎ミツワ泥膏を用ふべし▲

一、表皮剝脱をした人
一、擦過傷をした人
一、火傷して水疱の出來た人
一、火傷して皮膚の爛れた人
一、火傷して皮膚の痛む人
一、凍傷の出來た人
一、皮膚龜裂のきれた人
一、皸裂の出來た人
一、腫物などで皮膚の爛れた人
一、毛瘡の人
一、漆にかぶれた人
一、蕁麻疹の出來た人
一、胎毒の發した人
一、濕疹の出來た人

◎ミツワ頑癬膏

頑癬殊に陰囊癬及白癬等に大効ある

定價　一壷　金貳拾錢

主要成分（ベタナフトール、沈降硫黄、木タール、酸化亞鉛（詳細説明書記載）

適應症候　頑癬、陰囊癬、白癬、汗癬、濕疹、其の他黴菌等の寄生に因て起る皮膚病。

▼如斯人は◎ミツワ頑癬膏を用ふべし▲

一、頑癬の出來た人
一、いんきんの出來た人
一、しらくもの出來た人
一、はたけの出來た人
一、ぜにがさの出來た人
一、陰囊癬の出來た人
一、濕疹の出來た人
一、いつひぜんの出來た人

◎ミツワ治淋藥

淋疾を治癒せしむる最優秀の内服藥

定價　カプセル入五十個　金壹圓五拾錢

主要成分（サロボリン、白檀油、メンタ油、龍腦末（詳細説明書記載）

適應症候　急性淋疾、慢性淋疾、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數、膀胱炎、腎盂炎。

▼如斯人は◎ミツワ治淋藥を用ふべし▲

一、尿道の口から膿の出る人
一、放尿時尿道の痛む人
一、尿が頻りに出たい人
一、尿が勢よく出ぬ人
一、尿が幾筋にも分れて出る人
一、急性淋疾の人
一、慢性淋疾の人
一、消渴の人
一、膀胱の痛む人
一、膀胱炎の人

◎ミツワ淋疾洗滌液

淋疾の治療上缺く可からざる外用藥

定價　洗滌器附一壜　金五拾錢

主要成分（プロテイン銀、グリセリン（詳細説明書記載）

適應症候　淋毒に因る尿道炎、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數。

▼如斯人は◎ミツワ淋疾洗滌液を用ふべし▲

一、尿道の口から膿の出る人
一、放尿時尿道の痛む人
一、尿が頻りに出たい人
一、急性淋疾の人
一、慢性淋疾の人
一、消渴の人

全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す（郵劵代用不苦）。取次販賣望も簡易。規定及び要覽品目錄申込次第送呈。

振替貯金口座東京七一〇　ミツワ石鹼發賣元　東京橋町　丸見屋商店

爲替手形引下

横濱正金銀行にては内鮮金融緩和したると輸出奨勵の意味を以て更に東洋拓殖爲替手形の料率を一割六分に引き下げ最近更に二厘八分五厘に引き下げたり朝鮮銀行にても近く同一程度迄引き下げを行ふべしと（東京電報）

蠶絲組合總會

横濱蠶絲貿易商同業組合は二十九日午前十時臨時總會を開きて今後蠶絲輸出業者に對し去る十日の蠶絲業者大會の決議に違反したるものゝ蠶絲を買入れたる者に對し輸出蠶絲を買ひ込まざる事を決議せり（横濱發電）

森鐵拂込期

再來年ごならん

森林鐵道會社の第二回拂込み繼川せんこする模樣あり森林鐵道も明かに徴收するにあらずやこ稱されたるが津田取締役の談によれば第一期線起點鐵道までは一回拂込二百萬圓にて優に事足り二次拂込みは財界の狀勢を以て定むべきも再來年の春頃こなる見込なりき

仁取證據金引下

仁川取引所にては米價の高低幅の縮少に伴ない證據金經減の議起り十二月一日の二限より本證據金を百四十圓に經減する事こなり委託證據金は二百圓こ改めたり

○京阪金利　二十九日現在左の如し

	東京	大阪
コール	一四、五	一二、三
無條件	一五〇	一八、〇
翌日物	二〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇
六十日物	二七、〇〇〇	三〇、五〇〇

○日銀勘定　二十七日現在左の如し（千圓單位）

發行高	一、二一八、三五〇
正貨準備	一、二二〇、〇〇〇
發行保力	一、〇二〇、〇〇〇
貸出高	一〇九、八六六

○鮮銀券日報　廿九日現在左の如し

發行高	九八、六四四、二一一
正貨準備	五〇、四七七、六〇五
限外發行	……

財界閑話

▲議會の問題となつた事もある南大門通りの某商事會社▲前期は五割の株主配當をの前期は三割配當して其の又前期は五割こ云ふ好成績を擧げてゐたが……▲來る一月に締切る當期は締術の他の巨損でごんな決算報告を出すか▲會社の一幹部は當期は株主諸君から割戾し……好配當の……でも頂だきませぬこ笑つてゐたが▲實際笑ひ事でなくそれは本音だらうこも云ふ▲不況は何處も同じか仁取十月の賣買高は三百四十四萬石手數料五萬八千圓▲同所再興初めての不成績である何しろ値段が上にも下にも動かないのだから始末は惡い▲乃で證據金下げの實行こなつたやうだが果して何の効果を擧げるか▲尤も六萬圓の收入を見れば六七割の配當は優に出來やう▲米價の煽け付で怪我人は少ないらしい。

株式（氣丈）

前場手堅し

相變らず改制※施待ちに見送られて新東の手堅く十九圓五十錢に寄付きて二の廻り六十錢と付け跡七十錢と引締りて二十錢高に大引せり其他新鐘新鮮銀新の手合せありたれども大體保合を脫せず

後場は昂騰

前場二十錢高を示して手堅かりし氣先後場は新甲の新現買いに三十錢高に寄付跡新甲能く買いて二十圓臺を拔き三十錢と昂騰したるが高値は金秀共の他バラの賣物ひに二十錢と押しこの廻りも同事に付け三五十錢高を示せし

鍾紡配當（七割）

鐘ヶ淵紡績會社は二十九日午前十一時より※諭社に於て重役會議を開き前期配當に就て協議の結果前期同樣普通二割臨時五割合計七割の據置に內定したり（東京發電）

大株配當（六分）

大阪株式兩引行今期配當は年六朱に決定し十二月三日重役會を開き確定する筈なり（大阪發電）

東株配當（六分半）

東京株式取引所は十二月五六日頃重役會を開き今期株主配當を協議するが財界不況により收入減少せる爲め結局六分五厘の配當をなすべき模樣なり（東京發電）

郵船配當（三割）

日本郵船會社にては二十九日神田本社會議にて株主總會を開き年三割しを決定監査役の改選は重任されたり

安取の内容

年三割配當

最近乙部の花形として殆んご獨り舞臺の觀ある安東取引株は今朝續いて十六圓四十錢と引締り買氣働り難きものあり今左に同社が其の前身たる安東證券商品信託公所營業上の經驗を基礎として計上したる收支豫算を掲げて投資家の參考に供せん

一金二百五十萬圓　總資本金

但總株數五萬株一株の金額五十圓

第一回株式拂込金一株に付十二圓五十錢を以て會社を成立せしめ營業を開始するものとす

一金六十二萬五千圓　第一回株式拂込

其の用途左の如し

一金三萬一千五百圓　營業保證金供託

但國債證券額面金參萬五千圓を買入れ代用に供するこことし其の買入價格額面百圓に付金九十圓こ見積

一金二十五萬圓　營業用土地家屋及什器其他設備一切

一金三十一萬三千五百圓　運轉資金

收入之部

一金三十五萬九千九百二十圓　一ケ年總收入

內譯

一金二十一萬七千五百圓　鮮平銀買賣手數料

鮮平銀一日賣買手數料金七百五十圓（賣買高一日三百萬兩の見込）一ケ年營業日數二百九十日とし一ケ年分の總手數料金、手數料は賣買毎に一千兩に付金二十五錢とす

一金二萬一千七百五十圓　銀票賣買手數料

一日の手數料七十五圓（賣買高一日五十萬圓の見込）手數料は賣買毎に一千圓に付金十五錢とす

一金三萬四千八百圓　豆粕賣買手數料

一日百二十圓（賣買高一日三十萬枚の見込）手數料は賣買毎に一千枚に付金四十錢とす

一金四萬三千五百圓　有價證券賣買手數料

一日百五十圓（賣買高一日三千枚の見込）手數料は賣買毎に一株金五錢とす

一金三萬七千六百二十圓　貸付金利子

受渡代金立替假渡荷爲替代理引受等仲買人に對する金融に依る收益資金三十一萬三千五百圓に對し年一割二分

一金一千七百五十圓　所有有價證券利子

營業保證金代用國債證券額面金三萬五千圓に對する利子年五朱

一金三千圓　雜收入

銀行預金利子及株式記名換手數料等

支出之部

一金七萬三千圓　一ケ年總支出

內譯

一金一萬五千圓　役員俸給及報酬

一金二萬八千圓　使用人俸給及雜給

一金三萬圓　諸經費

諸課金、印刷費、通信費、旅費、新炭費等の諸費

損益計算

一金三十五萬九千九百二十圓　總收入高

一金七萬三千圓　總支出高

差引金二十八萬六千九百二十圓

此處分左の如し

一金一萬五千圓　法定積立金

一金一萬五千圓　準備積立金

一金三萬圓　創立費償却

一金二萬五千圓　役員賞與金及交際費

一金十八萬七千五百圓　株主配當金（年三割）

一金一萬四千四百二十圓　後期繰越金

前場内氣配

（甲部）新株二十三四十錢買四十五錢賣▲拓新十四圓四十錢買▲仁取十四錢賣四十錢賣▲漢銀三十四圓賣九十錢賣▲鮮新十三圓五十錢賣五圓賣▲新鐵三十八圓八十錢賣▲宗興九十錢買

（乙部）京取五十錢賣▲仁取賣買▲安取十六圓五十錢賣三十錢買▲大田皮革十八枚賣▲朝籍七圓賣▲南鮮賣▲滿糖廿九圓買▲大連證券買

乙部の商内

最近の乙部は商内頗に細り殆んご無商内の狀態なるが獨り安取のみは買氣強く今朝も十六圓四十錢さ十錢高の手合せありたり

主要株歩み値段

	京取（前場）	京取（後場）
	一九、五〇	一九、九〇
	六〇	七〇
	七〇	二〇
	▲	三〇
	二〇	二〇
	一九、五〇	一〇

出來高　甲　七百七十枚　乙　七十五枚

累計　甲　九萬五千三百枚　乙　二千四百四十三枚

三十日受渡高

株數千二百十枚

代金二萬二千二百七十圓

銘柄	株數	渡方	受方
京取	一〇	大島	洪
同	一〇	近藤	塚野
同	三〇	近藤	近藤
同	二三〇	田中	金秀
同	四〇	田中	金秀
同	一〇	池田	松本
同	三〇	池田	白井
同	四〇	池田	吉見
同	三〇	池田	中津留
同	五〇	櫻谷	井口
同	二〇	川崎	井口

京城現株市場出來値（三十日）

銘柄	前場	後場
京取（寄）	一九、五〇	一九、九〇
京取（引）	一九、七〇	二〇、二〇
殖新（寄）	三、五〇	
殖新（引）	三、四〇	
東拓新		
東拓新		
仁取		
鮮銀		
同新		
殖銀	四、五〇	
實銀		
商銀		
同新		
漢銀		
同新		
韓銀		
東拓		
鮮土		
朝新		
滿毛		
京電		
同新		
電興		
東電		
朝煙		
朝郵		
朝鐵		
殖鐵		
中鐵		
滿鐵		
同新		

价川輕鐵時刻

价川輕便鐵道（新安州价川間）の十二月一日より改正せらるゝ列車時刻は左の如し（以下略）

上海株式

（上海二十七日發電）株式市場は軟弱にて上取二十三兩同新紡三十三兩半棉系木月組合百四十八兩（二兩安）對日爲替六十兩（一兩安）なり

銘柄	即日取引	渡方	受方
同	三〇〇	吉見	金龍
同	五〇〇	金龍	田中
同	一〇〇	田中	田中
同	三〇〇	有田	田中
殖新	一〇〇	川崎	新田
同	二〇〇	椎	新田
同	五〇〇	椎	中津留
同	一〇〇〇	塚野	吉見
鮮新	五〇〇	田中	
實銀		南	
安取	二〇	田中	金原
大連證	五	近藤	井口

紐育株式

（紐育二十七日發電）株式市場は手堅く持合にてスチール株八十二弗（同事）アナマンダ銅株四十弗（同事）なり

銀塊市況

（倫敦二十七日發電）銀塊市場は引續き手堅く四十九片八分の三となり八分の三方昂騰せり尙ほ同日紐育銀塊市場は七十六仙さ稍引返せり

米棉低落

（紐育二十七日發電）紐育棉花市場は一般的賣物に一月限り十四仙八十さなり一圓方低落せり

石油株の採算

世界的に石油供給不足の大勢より觀國內石油界の趨向より察して寶田の四割配當　日石の三割五分配當は前途少なくも數期間持續の見込み十分なり此事は巨大の利益を蓄積して兩社共に戰時中巨大の利益を蓄積して兩社共に其の內容の充實し、戰後一般產業界の反動的不況時代に際して超然として格別の惡影響を被むらず之加今や對石油國策樹立の氣運に際會し兩社の大發展に對する多大の期待ありて石油の大合同は必然の運命とせらるゝに至りたれば、斯の株を一割利廻りまで買ふも敢て失當とは謂ひ難かるべし一時に買ふさせば寶田親の二百圓、日石親の百七十五圓を相當とするも兩社の事業擴張乃至合同に伴ひ早晚株價の決行さるゝに於ては更に／＼其の買餘地の饒多なる譯也試みに兩社株過去の歷史を顧みるに日露戰後即ち明治卅九年には寶田三百圓同四十年に日石百九十五圓の相場を現はし（當時寶田の配當三割六分日石の配當二割四分なりし）兩株共に六分利廻り迄買進まれたるなり近くは今春の諸株盛況時代に在つて寶田は三割五分配當に對する九分利廻りまで買はれて百九十五圓の高値を現じたる次第なるが今や石油事業の將來に對する期待は日露戰後及今春に於けるさ大に趣を異にし國家の助成の下に愈々大發展を見るべき場合に際したる事なれば一朝人氣の大に添ひ來るに於て其の實勢の良好なると相俟つて前途目ざましき活躍を演ずる事ならん

東京現株特電

銘柄	三十日前場	廿九日後場
鮮銀	二一、〇〇	二二、〇〇
同新	三一、五〇	三一、五〇
東拓	一三、五〇	一三、五〇
同新	四七、〇〇	四七、五〇
滿鐵	一〇四、〇〇	一〇四、〇〇
同新	一九、〇〇	一九、〇〇
殖銀	四三、〇〇	四三、〇〇
同新	二三、〇〇	二三、五〇
東株	二三、〇〇	二四、五〇
東取	三七、五〇	三八、〇〇
滿毛	一三、〇〇	一四、〇〇
朝紡	一二、〇〇	一二、〇〇
滿糖	一九、〇〇	一九、五〇

大阪株式特電

銘柄	三十日前場寄付	前場大引	二十九日後場寄付
大株	一一八、五〇	一一五、一〇	
郵船	一四〇、〇〇	一四〇、〇〇	
同新	五五、〇〇	五五、五〇	
商船	五五、〇〇	五九、〇〇	
同新	六九、四〇	六九、〇〇	
鐘紡	二三、八〇		
同新	三三、五〇	三一、一〇	
東紡	二一九、二〇	二二七、〇〇	
東糖	七一、五〇	七一、五〇	
上取	六六、八〇（拂込）	六三、八〇	

大連株式特電

	二十九日	寄付	止め
取引所當限	三五、五〇	三五、三〇	
取引所先限	三六、三〇	三六、一〇	
東實		三七、〇〇	

兜町だより

▲銀貨の理十片臺が持續して世界の經濟界は再び擾亂されるだらう▲原糖の世界的景落さいひ棉花の激落さいひ經濟界の他一般重要品の慘落さいひ共の謂ゆる原動力は殆んご中止の形ちさなつて居る▲周圍の事情から見る時は如何に樂觀的に見ても未だ餓かに樂觀を許さぬやうにも思はれるが▲左併、日本國內に於ける金融界の情況を見るに所有正貨の激增する反面金輸出禁止が持續されて居るから恰かも購買力に門を入れられてあるやうな觀もある▲政府は對議會策として來月から來春にかけて日銀の利下は勿論日銀の增資を斷行するだらうとの說を爲す者もあつた▲サヌかの石油株も躑油輸入稅撤廢に雛氣を誘ふた賣物多く一寸形勢一變こいふ氣ちだつた▲來年度の豫算總額は十五億何千萬圓と云ふ未曾有の巨額であるが……而かも其の內容は物價騰貴に伴ふ單價の騰貴よりする自然增額と國防擴張計畫に原因する者で財源は各種方面に於ける增稅を主眼とされてあるに反して新規事業の一切切られてあるから見ると餘り樂觀出來まいさいふ者が多かつた▲英債の現金償還で正貨は近く二十一億圓の人々は金融の前途を樂觀して居るが一部では巨額の募債額を控へて居る丈けに備ほ懸念して居るやうだつた▲各商品の原料は世界的の激落で原料關係者は何れも破產狀態になつて居るがこんな時に安い原料をウンと仕入れて他日の景氣に備へることは出來ない者であらう歟

米況（氣甘し）

仁川期米

三十日前場

昨後場の引際阪地の安移りに當限落ちを高く見越したる小口買方の氣崩れ的投物を喚起して十八圓六十八錢と押し七十一錢と不勢に打止めしが引跡人氣の變らざるに今朝は中出來ず先十八圓七十錢と前日の止めと變りなく寄付きたり

▲第二節　大阪寄二十五圓〇一錢の小甘き移りに中出來ざるも先六十六錢と下押せしが押目は目先の手仕舞物多く七十五錢と盛返して引

▲第三節　中出來ず先七十五錢より三刄力金の買いに八十錢と締り大阪五圓丁度の移りに七十七錢と弛みて引

▲第四節　中出來ざるが先七十六錢より八十一錢と手堅く引

▲第五節　中出來ず先大阪八十錢臺の安尊さに七十錢より六十錢と弛みしも押目ば日先の手詰め買競ろへず七十九錢と返し七錢引

▲第六節　中十九圓八十錢より一錢と持合ひ先八十五錢と始め八錢と引

一限の餘勢

今前場の一戰を以て中限に移らんとする一限に對する仕手關係は問題視すべき有力者のなき丈殆んど手仕舞的商內にて大勢の成行き如何ては他の餘勢の殘なれ鮮米も漸減され一限の殘玉は假令日先筋のヒヌ丸に纏り買玉の殘居れは大して觀ありしが⊕丸に纏り買玉の殘居れは大して觀あり且つの⊕弱に相當腰入れ深き模樣あり且つの⊕弱に相當腰入れ深き模樣あり玉も殘れるも然るに中限に移りたる後と雖相當力の入りたる對抗戰を繼行さるべきりのと見做され居れり

新甫内氣配

新市二月限內氣配は硬軟の見解區々にして容易に捕捉し難く例年なれば上期作の餘影を至富せざんも財界の不振は何等の救濟を受けず其他幾多の軟材料が擔はれる今日さしてに之が發會は同値若しくは下値見當の主張多きが如し

證據金引下げ

波瀾重疊を極めた相場も財界の不振さ共に商內の激減せし事は云ふまでもなく夫れに順じて勝落の値幅も縮少されしより取引所さして從來の如き百石の建米に對し二百圓の證據金を徵收するの必要なきを見て前々より改訂の意向ありしが取引所は時に引下げを行ひ商內の增加を促すの意向を聞き續いて昨年後重役会が種々協議の結果今回一般顧客對仲買店の證據金を百石に付一二百圓宛微收なすべく二月限より百四十圓ご定め仲買組合にて協定されたり

一二百圓宛微收

大阪新甫内氣配

新市二月限の當島內氣配は三十錢乃至五十錢の上鞘人氣なり

内地正米不勢

內地正米は兎角產地腰弱き模樣なるさ各集散市場の賣行き鈍狀さにより漸次氣配不勢の傾きとなり今朝は又復東京五十錢安を始め他各地共に中米の二十五圓以下を唱へらるゝ至れり

期米雜觀

	後場	寄付	止値	高値	安値
廿九日		一八、九七	一八、七一	一八、九〇	一八、六二

公定値段	一節	二節	三節	四節	五節
	一八、九七	一八、九三	一八、八六	一八、八一	一八、七一

三十日前場	寄付	止値	高値	安値
	一八、七〇	一八、八五	一八、八八	一八、六六

平均値段	一節	二節	三節	四節	五節	六節
	一八、七〇	一八、七八	一八、七九	一八、七七	一八、七二	一八、八三

現在取組高	當限	中限	先限
	二萬五千八百石	八千九百石	

出來高	十二萬二千六百石
累計	八百三十三萬八千九百石

入段値	當限	中限	先限
	一八、九八	一九、八一	

昨後場の引際阪地の止め二十五圓〇七錢を受けて十八圓六十錢臺まで轉げ込んだのは一寸安過ぎた氣味がないでもなきが然し阪地の當限落を高く見越して買進んだ小口連が逆に安移りを眺ての灘氣投げを始めた結果らしい▲此頃の相場は目先師の崩れ投げに動かされて居る樣な割がすると云ふて高いも安いも今前場限り目先屋の手を放れるさすればチャブ付きと終ひに慌てゝ殴くのもマア好いさして▲明朝から御日新らしく生れる二限は上鞘が附鞘か下鞘かさ謂ふに人氣は混沌たが附鞘か若しくば二三十丁位い下鞘發會ではなかろうかさ云ふ向が多い▲何れにしても二限さ云へば師走に生れて陽氣な春に移る年越への相場丈に之れ亦見解が却々定め難い殊に餅搗き相場さ云ふて特に各の氣を迷はす事が多いので餘り尻餅を搗かぬ樣日先屋は新甫を綠起好く乘出して置くが肝要であらう

京城穀物延取引

玄米

昨後場は定期の安移りにも拘はらず新市の高見越しさ地場現物の手堅きに促がされ廿圓五十錢さ引締まり今前場は同事百石の商內を手始めに新手の新規出動を加はへ場面漸く活氣附怒ち五十五錢六十錢の買聲さなり之に伴ふ賣物又續發し六十錢を採合ひ標に七百石の商內取組まれ跡續いて六十錢の買聲絕たず

大豆

先物依然見送り多にて今前場又も無商內に了りたるが現物は引續き安氣配を呈し錢原十二月五日產地積一車十一圓四十錢、龍山十二車十一圓二十錢にて出來しが前日に比し更に二十錢安を告げしが此邊カツ／＼なから移出値に採算し得らるゝ模樣龍山物の十一圓二十錢處は多少思入れあるらしきも賣人は一圓五六十錢を唱へて手放し兼つゝあるものゝ如し

前場商內

	玄米
十二月十五日渡	百石二〇、五〇▲七百石二〇、六〇
十二月二十五日出來不申	
一月十五日出來不申	
根入値段	二十四圓六十錢

出來高	玄米六千三百石	白米	大豆
累計	九百石	九百石	九百石

取組高

	玄米	白米	大豆
十二月中	二十九日後場商內　二十四圓五十錢		
十二月末	一、〇〇	一〇〇	三、六〇〇石
一月中	一、七〇〇	一	一、八〇〇石

多くは買警戒

内地正米は漸次形勢不良にして薩摩米大阪沖等の二十七圓、川尻米二十七圓一二十錢にして攝津中米の如き

粟漸く見直す

二十九日掴みを唱へらるゝに至りも其結果として阪神地方は頗みに鮮米の賣行き不振に陷れりこいへば今日まで內地米に壓迫せられ居る鮮米は今後却つて內地米に逼迫せらるゝの傾向ありて鮮內各地は何れも出廻り增加の模樣ありて殊に當地は從前の在米況して內地米に壓迫せらるゝ折柄一部に期待せられつゝある先高の如き夢想に終らざるかさ多くは自重買附警戒の態度にあるが如し

（粟）其後休眠の狀態なりし滿州粟も小口ながら非々賣需を喚び始めしもの如く越進闕、窟口にて七圓掴みの呼び入現はれ來れりさかなるも既に滿洲賣減の今日として手持筋は七圓五十錢臺を主張して此邊却々手放さんとする氣色なく惟々値待ちの有樣にて人氣漸く見直し來れり

京城正米現物

籾は出廻りの漸增に人氣安く良種五錢六厘、在來種五錢一厘さ前日よりニ厘方の低落を示せるも値頃の安き爲めか共相當乏しく且つは中臼に對する鮮人筋の思惑潜める折柄にて玄米は只氣配軟調さいふのみにて相場の下足添は少今朝は三淨合格二十二圓、地相上玄二十圓三十錢、鼓十九圓九十錢さ前日の値持合ひ續けたるが併し釜山さいひ仁川さいひ出廻りの增加さ內地の正米價形勢頗る不良なれば共他各地を通して內外の低落を報じ甚漸く利高を然せしめつゝある當地さしても然一挫折は免がれざるべし

仁川正米市場

籾の出廻り薄より一時人氣を盛返したる當地も大潮の關係に今朝は若干增加して賣物潜み勝ち且つ籾五錢七八厘の不勢を示したるより共に一圓安さの十九圓見當にて出廻りの增加に買振はず只當用口の需手ある位にて取引は捗々しく行はれず

▲大豆は延の受渡しさ共に手持筋賣惜みの爲め氣配二三十錢高く出廻物十一圓二十錢、仁川龍山十一圓卅錢見當を唱へられたり

釜山正米特電

內地期米の低落に産地筋の賣物あり一方輸出筋の買進なく精米筋は多少の買氣を催ふしたるも從々軟弱の氣配を示し結局

安　一圓二三十錢

良二十二圓神力二十一圓七十錢、殘の三等二十二圓所にて約三千叺の商內ありたり

▲大豆は小反撥を示さんとしたるも結局持合にて十一圓所にて三千三百叺の商內ありたり（三十日）

群山正米特電

十二月中限二十一圓九十五錢一月中限二十一圓六十錢さ小弱く現物は二十二圓五十錢さ前日午前中に比し

低落　七十錢方

を告げたり（三十日）

東京期米特電

	日後場	三十日前場先限
寄付		二五、五一
二節		二五、四七
三節		二五、四五
四節		二五、三四

○二十九日後場	先限寄付	二節
	二十五圓六十一錢	五〇

大阪期米特電

○三十日前場	當限寄付	同止め	中限寄付	同止め
	二十五圓〇一錢	二十四圓八十錢		

納會	一節	二節	三節	四節	五節	高値
	二五、〇一	二四、九〇	二四、八〇	二四、八四	二四、八五	二五、〇一

六節	七節	八節	九節	十節	安値
二四、九〇	二四、八五	二四、八七	二四、八五	二四、八〇	二四、八〇

下關期米特電

○三十日前場	寄付	止め	日後場寄付	止め
當限				
中限	三三、三〇	三三、四〇		
先限	三三、三〇	三三、二〇		

各地期米特電

○二十九日後場止め		
東京	二五、六二	大阪 二五、〇七
兵庫	二四、九六	下関 二三、二五
桑名	二二、五一	名古屋 二三、八〇
熊本	二四、八〇	金澤 二四、四六

內地視察團歸る

（略）

郵船總會

（略）

年末のお買物

安心の出來る

堅實正確の割引賣出し

■抽籤……景品付き、さては福引賣出しなど〻中々面白うございます。

けれども、これ迄の經驗によりますると、私共の御客樣……一般智識階級の……方々は、そうした賣出しをお喜びになりませんでした

『だめよ、それすりか幾らか割引した方が餘程確かだわ』など仰せられます。

そこで、今年は多數のお客樣方の御意嚮に從ひまして、この最も堅實正確の割引を以て、年末の御禮賣出しを致すたに決めました、どうぞ御安心の上御用命の程を願ひ上げまする。

◎地方よりの御注文は男女お年頃柄のお好み（縞とか絣とか値段など御申越し下さいますれば、必ず適當の品を撰み御郵送申上げますから御安心の上御用命を願上げまする。△萬一御不向きの節は現金でも御戾し致します

㊣ ちゝぶや

京城本町

電話八九〇番・振替三〇二番

■相場　騰貴の折柄、非常の苦心を以て蒐集いたしました特別破格……時價約五割安……の品この際年末御禮の意味を以て特に

本場　（秩）（父）（銘）（仙）　一反　金拾壹圓八拾錢均一

を以て提供いたします。

次に目下流行の花形として賣行き多き

（東）（京）（銘）（仙）　一反　金八圓八拾錢均一

で提供いたします。

年末のお進物や、お正月のお仕度……お仕著せなどに是非御用の程を願ひ上げまする。

回右　特價品及びよせぎれは割引お用捨下さい

特價格安品の大提供！

十二月一日より

正札の五歩引

曙

德田秋聲 作　（挿畫）近[illegible]

第七回

介抱人（二）

其の女が、薬鑵紗の飛白小紋の袷に、縞た紺地に白あがりの小紋のお召の羽織なぞを著て、母親と一緒に大久保につれられて來たのは、或る日の夕間暮であつたが、それまでに文平は一二度大久保の家か何處かで娘をも見たし、母親にも逢つたのであつた。

娘の名はおすまと言ふので、色のくつきり白い、目の色のみづ／＼した、ちよつと小柄ではあるが、ハイカラにも意氣にも作れる様子の好い女であつた。

お島といふ彼女の母親は、もう五十近いお婆さんだが、これも然う下品な女ではなかつたが、世間の辛酸を嘗めて來たと見えて、その美しさも跡方なく消わて、痩せた其の顔に何となく暗い蔭があつた。其の母親の蔭に隱れるやうにして、ズロの屏風のところへ小さくなつて漸と坐つたお須磨の姿を一目見ると、文平はもうその若々しい魅力に打たれたといふ風であつた。

「さあもつと此方へお寄り。ね。そこでは餘り遠くて、話もできない」文平は相恰を崩して、猫撫聲で言ふのであつた。

「何だか秘藏の娘さんだもんですから、媒介者は骨がをれます」

大久保は笑談を言つて、「さあお嬢さんずつと此方へ」

「何だ、こんな世間知らずでございますから、何卒よろしく」母のお島もさう言つてお辭儀をした。

「いや、餘りしやち／＼したのよりは、其の方が女は床しくてい。來てもらつても、別にこれといつてたいした用事もないが、時々また己が身のまはりの世話をしてもらはにやならんので、その代り身體は至極樂で、まあ毎日遊んでゐるやうなものだ」

「は、何分どうぞ……」母はぢろ／＼と老人の顔を見ながら言つた。

お須磨は耻かしさに顔をあげることも出來なかつたが、彼の女は強ち大久保の言ふやうな処女ではなかつた。一度は或病院の奥へ勤めたこともあつたし、旦那取りもさせられたものであつた。近來は友達に誘[illegible]の女優があるので、いろ／＼思ひ惱んだ果てに、そのつてで劇場に立たうかなどゝ思ふこともあつたが、音樂の素養もない上に、少し年を取りすぎた形なので、二の足を踏んでゐたところへ、大久保が近所の人を通して甘い言葉で到頭引出してしまつたのであつた。

「厭だつたら、一ト月か二タ月も辛抱して直ぐ逃げてくるのさ。隙は何とでもつくのだからね」

お島は支度金に目が晦んで、そんな悪智慧をつけながら、彼の女を蹴落したのであつた。

文平は厭しい顔で、週にお須磨親子の機嫌を取つてゐたが、そのうち酒なども出て、座敷が可也陽氣になつて來た。お島は少しは行ける口なので、口前の巧い大久保に勸められて、大分猪口の數を重ねてゐた。

「子供はこれ限ですかい」文平はお島に訊いた。

「は、まあこれ一人なんでございますが……」お島は煮えきらぬ返事をしてゐた。

「あんたは素人のやうぢやないが、若い時分はさんざ男で苦勞をしたらうね」文平はそんな事を言つて、お島を揶揄つた。

「さう見えますでございますか。これでも堅氣のつもりでございますが……」お島は笑つてゐた。

「己にはさう見ゆる。どうも素人ぢやなさゝうだ。藝者かな」文平はにや／＼しながら言つた。

「そんな氣の利いたんぢやございませんよ、旦那」などと、お島は大分醉が出たとみえて、妙な手つきをして笑つた。

やがて大久保とお島は歸つたが、殘されたお須磨は玄關まで送り出して不安さうに後を見送つてゐた。

産婦人科 京城壽町電話二二〇番 醫學士 二宮醫院 二宮[illegible]

京城本町貳丁目 窪田醫療器械舖 電話一八一九番 振替京城四〇一三番 醫療器械目錄御申込次第進呈

俳句（投句歡迎）

麥哉選

暖爐焚く奥へ給仕の暇の暮
お神せつかちな暖爐焚く喧嘩
窓の陽もモールを汚なし見する　岩本 瀾平
山が高いわ春の草々の色
山春日和の鶺鴒の巣を仰ぎけり　明石 水夜
鶺鴒の聲、鶺鴒ひの中にこつこつ　上野 しげる
小春日路に沿ひて歩む單純な私
牛乳を飲む妹に冬の日が暮るゝ　赤木 [illegible]
一湖の漁船みな浮く冬の海
街路樹の散り殘る一片夕時雨

川柳

劍花坊選

先生

○先生と煽てゝ酒を奢らせる　馬山 乾水
○先生と呼び捨てにしてこり　慶南 糸瓜
○先生に成る人石で瓶を割り　京城 河波屋
○先生と言はれ祝儀をはつむなり　東京 玉人
○ふられた腹せ校長と女教師と　仁川 吃餘臣
○恩給と鷄で先生年が寄り　神戸 波声

懸賞川柳募集

▲課題　『寒い事』『大掃除』『産』
▲賞金　天の句へ賞品
▲句數　一人五句限
▲締切　十二月十五日
▲注意　京城日報社編輯局川柳係宛のこと、用紙は葉書に限る

○『寒い事』
（例句）寒い事類で切られた人が來る（古川柳）
（同）己が官長顔でしめる窓（同）

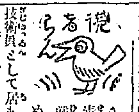
○『大掃除』
（例句）煤掃きの顔を洗へば知つた人（古川柳）
彈きながら三味線運ぶ煤掃ひ（同）
[illegible]五年かゝつた大掃除（劍花坊）
煤の神棚さ秋さに追ひ出され（同）

○『産』（字結びも佳）
（例句）親類が來る赤兒の盞なり（古川柳）
[illegible]と留守と一人で座を立ち（同）
（同）物言は似人間にた藥なり（劍花坊）

新刊紹介

▲●良町村及青年團産業組合論 觀察者の便宜な通り府郡別に各種施設の名稱其他を配列してある（一圓東京赤坂區溜池町中央報徳會）
▲面白倶樂部（十二月）香雅、時雨、水蔭、劍花坊、青波、一平、喜代其他大家の小説、童話、新講談、脚本、情話等面白いものゝみを集めてある（七十錢東京本郷區駒込坂下町講談社）
▲副業農産製造（農業世界拾判）藥草の栽培、紡績の製造、食品の製造、果物の加工其他副業に適當の農産製法を集めてある（四十錢東京日本橋本石町博文館）
▲養蜂之友（十一月）朝鮮の養蜂を主題としてある、有望なる副業を求めんとする[illegible]（五十錢岐阜八劍中央蜂會）
▲女性と眼（十一月）新婦人協會の機關雜誌であるだけに隨分ごつゝりした重味がある（二十五錢東京下目黒新婦人協會）
▲物價騰貴と米の對策（神戸高商夜間商業研究所發行の第二號）四十錢東京京橋區加賀町内外出版株式會社
▲ツーリスト（十一月）和文英文兩様の有益な記事を收めてある（六十錢東京驛内垂野間六）
▲角力世界（十一月）三十錢東京本所區千歳町角道奬勵會
▲延町中學講義錄（三十一號）東京神田駿河臺町大日本國民中學會
▲朝鮮農會報（十一月）二十錢朝鮮京畿道水原朝鮮農會

徳るちん

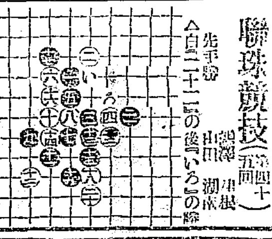


▲私は當二十六歳の青年で大正二年某工業學校に土木學を修め今迄或る大會社に技術員として居ましたが、將來に就き充分熟慮した結果、斷然給料取り生活を止めました、私は今日より或る目的の爲め如何なる勞働苦業をも厭ひます、其様の中より私を御用下さるお方が有りましたら御願ひ致します（菊之介）
▲私は二十三日の夕方主人の使ひで歸り道に永樂町一丁目あたりから黄金町、龍山練兵場あたり迄の間に大形の印をサックに入れた儘落しましたが、どなたか御心當りがありましたら一寸御知らせ下さいませんか、御禮は相當致します。印は（有馬）と刻つたものです、貴重の品ゆえ本欄を通じて（十八の妻）

聯珠競技（第四十五回）

先手勝 湖潮 東根
山田 湖南

△白二十二の後『い』『ろ』の際



○六段内田道石評　黑『九』は有名なる好呼珠である、故に白油斷なく防ぎしも雖も易々と勝たれたるは致し方がない

りん病　特別八円　特四円　並三円　送料十二錢
ばい毒　特別四円　特三円　並二円　送料十二錢
請合藥　有田

◎淋病藥主藥は治淋劑とし梅毒藥主藥は驅梅内服藥とし醫藥學上最有効と確定し歐米醫科大學病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なるを保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は
分析料 百圓進呈
◎あらゆる治療を試みる効なき患者は兎に角一度來談あれ

本舗 東京 大阪 有田音松
東京日本橋通四丁目
大阪心齋橋筋本町
發賣所 有田ドラッグ
京城南大門外電車通
朝鮮賣所 有田ドラッグ 長電話二五六七 振替京城四六七

鮮滿賣藥所
京城黄金町電車通
公州鐘路十字街
龍山三角廣場
釜山辨天町二丁目
群山東榮町
木浦榮町
元山本町二丁目
平壤道廳正門向
鎭南浦三和町
仁川宮町二丁目
大邱京町停車場通
咸興本町二丁目
晉州大安洞
安東縣市場通
長春城内大馬路
奉天松島町

滿洲賣藥所 大連岩代町磐城町角 有田ドラッグ

音松

にせドラッグ　有田ドラッグ

汽車や電車の中でも

福助足袋

車内では殊更御足許が目に立ちます、それには格好のよい温かで上品な福助足袋をお召下さい

製品種目
福助朱子足袋
福助綿足袋
福助白キャラコ
福助ベッチン
福助コールテン
學生足袋

福助足袋株式會社 本社 大阪 [illegible]

美味しく食べると體が太る！

營養食物の第一は……お金のかゝる滋養物か……飲みにくい強壯劑か？

否！ 三度の御食事に

味の素を應用して

心から美味しいと召上れば食物が少しもムダにならず殘らず消化して血と肉となり体は追々太ります、試みて下さい

O—11

全國到る處の食料品店にあり

汽車

京釜線 南大門發 龍山發 水原發 [illegible]
湖南線 [illegible]
馬山線 [illegible]
京元線 [illegible]